京城日報

本紙定價 壹部參錢 壹箇月七十五錢 ▲郵稅 拾五錢 ▲郵送前金 參箇月前金貳圓六拾錢 ▲六箇月五圓廿錢 ▲壹箇年同拾圓 ▲郵券代用二割增
廣告料金 五號十五字詰一行一圓五十錢 同特別二組 ▲二號七字詰同二圓 ▲三號八字詰同二圓 ▲四號九字詰一圓五十錢 同六號十七字詰一五
發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 編輯用長六千九番一六千九番二 守衛用長六千九番三六千九番四 營業京城三〇〇番

二月十九日夕刊 (朝夕併せて八頁)

第四十一回帝國議會
貴族院豫算總會(十八日)
講和問題追窮＝首相の辯明

朝刊より續く＝延著

午前十一時五分開會、柳原保惠伯 昨日(十七日)の質問にて首相は講和會議の内容は公表し難しと答へられたるも十七日の新聞に既に掲載あり之を知らざる理由如何 原首相 ウイルソン氏が歸國を急げる結果急遽委員會にて決定し佛國にて發表せるなる可し電文切れ〳〵にて眞偽未だ判然せず 次に高橋作衛氏 聯盟が佛國にて發表されたるは委員會の決議と承知す日本より委員出席し居る筈なれば彼の條文に同意を表し居るや又政府は何等かの訓令を發せしや之れに對し 原首相 十七日迄の電報にては斯迄進捗せしものとは信ぜざりしなり政府が如何なる訓令を發したるやは述べ難し 次で杉田定一氏 人種問題は否決されたりと言ふ果して然るか勞働問題は如何 原首相 人種差別問題が問題となりしや否や不明なるも海外に於ける勞働問題が議題となりしが如しと答辯し次で阪谷男も人種問題解決に努力する樣希望を述べ尚他に二三問答あり同十一時五十分休憩(東京特電)

◇英記者日本辯護
太平洋上の群島に對し

在巴里英國新聞記者連は日本の爲め辯護して曰く今日日本は太平洋上の群島に對し平和的開發の目的を以て其領土を領有することを得んとせるが戰時中日本が太平洋に於て盡したる功績を認めながら日本の此等諸島に對する完全なる統治を承認せざるが如き説に對しては如何なる國民と雖も辯護するは當然なりと(巴里電報)

◇支那鐵道管理否决
何時再現するやも測られず

支那鐵道國際管理問題は閣議に於て否決せられたるが右は交通部內に於ける英米留學生出身者全部の意見なれば何時再現するやも測られず彼等の計畫は單に既設の鐵道及び借款を統一するに止まらず日本より南滿洲鐵道、露國より東淸鐵道、獨逸より山東鐵道、英國より香港九龍鐵道、佛國より雲南鐵道を回收し列國管理の下に其實權を支那に握らんとする遠大なる目的に出でたるものなるを以て該計畫を實行するを利益とする英國と共謀し今後も機會ある毎に國際管理論を繰返し主張するならんと(北京電報)

◇損害全部賠償

聯合國損害賠償研究委員は敵軍の爲め破壞されたる分乃至戰爭に要したる費用の孰れを問はず悉く賠償を求むるに決せり(倫敦電報)

◇英陸相會議臨席

英國陸相チャーチル氏は倫敦より飛行機にて巴里に來著し講和會議に臨席せり(巴里電報)

◇和蘭領土要求拒絶

和蘭外務大臣は議會に於ける白國領土要求質問に對し和蘭政府は寸尺の地と雖も讓り渡す事を絶對に拒絶すと答へたりと(巴里電報)

◇葡萄牙復辟失敗

駐英葡萄牙公使の公報に依れば葡國の復辟運動は今や全く失敗に歸し王黨首領マルセルは逮捕せられたり(倫敦電報)

◇米過激派驅逐

米國政府は外國の過激派を驅逐すべく決議せり(紐育電報)

◇兩將軍妥協傾向

コルチャック將軍は此程委員を齊多方面に派遣しセミヨノフ將軍の行動を調査中なるが右は形式的の審査にて追つてセ將軍の嫌疑一掃す可く兩將軍漸次妥協の傾向ありと(浦鹽電報)

◇不正當條約取消
日支兩國間＝孫洪伊の主張

孫洪伊氏は嚢に廣東國會に書を送り日支兩國間の不正當條約を取消すべしと主張し一々理由を附して説明せり彼が所謂不正當條約となせるものは(一)民國四年二十一箇條の條約(二)民國七年の軍事協約(三)日本と段との間に締結せる借款一切(四)段祺瑞、曹汝霖の爲せる日本との鐵道借款(吉長鐵道、濟順鐵道、高徐鐵道、南滿鐵道)尚彼れは國會兩院に對し兩院の名義にて米國大統領ウイルソン氏、巴里講和會議々長クレマンソー氏其他英佛伊各國代表者並に在北京英米公使に打電して其援助を求むべしと主張せり(上海電報)

◇東淸鐵協定通告

小幡公使は十七日米國公使と共に外交部を訪ひ東淸鐵道共同管理に關する兩國の協定事項を通告せり(北京電報)

◇皇子傅育官長

十八日左記の通り辭令ありたり(東京特電)

任皇子傅育官長敍高等官二等 御宮皇學寮長 松浦虎三郎

◇普通選擧請願上奏文執奏

普通選擧實施を目的として運動中なる全國學生同盟會にては十八日午前十時半請願上奏文を作製し委員を選び宮内省に出頭し波多野宮相に面會を求めたるも不在の爲め木村書記官代つて面會し上奏文執奏方を依頼して退出せり(東京特電)

◇英大使出發延期

駐日英大使グリーン氏は三月十五日出發歸國すべき筈なりしも本國政府の訓令に依り出發を四月五日迄延期せり尚ほ在京英國人は十七日同大使館に於ける會合に於て同大使在任中の勞に對し感謝狀を贈れり(東京特電)

◎武力制裁復活
佛國極力抗爭

國際聯盟綱要案の條項に關し其後更に各國委員間に修正の動議提出され引續き其審議を繼續し居れるが爲め之れを愈々正式會議に提示する迄には尚多少の日子を要することゝなるべく而して

▲聯盟の組織 及び主義の問題に關しては大體に於て異論なき模樣なるも最も修正の多きは制裁問題に在るが如く其内武力制裁問題の如きは最も重要なる修正點なるべし武力制裁問題に關しては委員會に於て否決せられたるは疑ふの餘地なき事實なるも最近に至り佛國政府は武力制裁を經濟制裁と併用するにあらざれば聯盟の實効なきを理由として武力の復活を力説したりと信ずべき理由あり而して佛國政府の武力制裁を力説する所以は一に對獨關係にあるは勿論にして佛國委員の主張たる或る一國が國際

▲聯盟委員會 の審議を經ずして直ちに開戰するが如き背信行爲は將來と雖も絶無とし難しとすれば斯る場合に於て聯盟國が經濟的制裁のみを主眼とするに於ては其或る一國を膺懲するに果して實効を擧げ得べきや否や疑はしく依つて斯る場合には是非共武力的制裁をも必要とすと云ふに在り佛國の主張は全然獨逸の將來を懸念せるが爲めにして獨逸が若し將來聯盟委員會の議を經ずして直ちに開戰の手段を執るとせば其爲め直ちに國家の存立を脅かさるゝものは佛國なるを以て佛國が此主張をなすは佛國の國情として當然の事なり故に

▲佛國の主張 は極めて强硬なるものあるが如ければ武力制裁問題は再び委員會の重大問題となりたるものなるべし而して外電に依れば或る特定の狀態の下に武力制裁を經濟制裁と併用することに決定したりと報ずるも未だ確報に接せざるを以て眞否は後報を俟つの要あるも聯盟綱要の正式決定は前記の問題の決定次第修正決定を見るに至るべしと雖も聯盟の成立に關する細目の協定に關しては種々複雜なる新問題發生せんとする情勢なれば聯盟の正式完成迄には尚相當の日子と波瀾とを免れ難かるべしと思惟せらる

◎京釜線特急と列車時刻改正
京釜間九時間五十分に運行

滿鐵京城管理局にては來る四月一日より京釜線特別急行列車を運行せしむると同時に全線に亘つて列車の若干時刻の改正を行ふ事となり目下鋭意調査進行中なるがその結果南大門驛の急行發著時刻は左の如く改正さるべし

▲京釜線
南大門驛發 午前七時五十分
同(特急) 前十時
同 午後七時五十分
南大門驛著 午前八時廿分
同著(特急) 午後七時五十分
同 午後十時三十分

▲京義線
南大門驛發 午前八時五十分
同發 午後十一時
南大門驛著 午前七時
同 午後七時廿五分

唯京義線の南大門驛發は一時二十分を延發し午後十一時となるも從來より速力を强め安東著は殆んど隔差なき事となす由又右の改正と共に京元仁平南湖南各線も若干の改正を來すべし尚ほ普通急行の現在京釜間運轉時數は十時間四十分なれど特急運轉の結果九時間五十分にて到達すべく結局五十分だけ速達すべしと

▼京義線も早晩特急實行

京釜線の特急實施と同時に京義線にも之を運轉すべしとの議有力なる模樣なれど京義線は乘客の混雜京釜線の如く甚だしからず又同線は勾配少く乘客多數に對する應急策としては列車の增結も可能なると更に京義線の運轉は夜間となるの關係上當分その運轉は延期せらるゝ模樣なり然し乍ら唯延期にしてその實行は時日の問題と云ふを妨げずと

◎七億留の國庫證券發行
オムスク政府に於て

浦鹽電報京城某所著＝露國新聞紙記事によればオムスク政府は新に七億留の國庫債券を發行する事となり又十留の紙幣は一月廿七日より製造に著手せられたりと

◎第一部長會議(第二日)

第一部長會議第二日は十九日午前十時より總督府第二會議室に於て開會宇佐美内務部長官統裁の下に午前午後に亘り諸問事項答申あり同三時散會せり

◎辭令

今回左の通り辭令あり

總督府林野調査委員會委員長 山縣伊三郎
林野調査委員會第一部長任を命す
同委員 小原新三
同委員會第二部長を命す
總督府事務官 田中卯三
同委員會幹事を命す
總督府道事務官 富永一二
平安南道第一部長篠田治策不在中代理を命す

◎朝鮮繭乾燥設備と成績
猶一層努力を要す

朝鮮の蠶業は近時長足の進歩を爲せるも尚產繭の現在の狀態に在るを以て繭の生產地又は販賣地に乾繭の設備を整へ繭の共同販賣を行ひ易からしむることは

▲產繭の處理 を圓滑ならしめ延いて繭賣買兩者を利するの途にして實に必要なる施設に屬す故に各道共先年來繭販賣樞要地に乾繭場を設置し或は組合に補助金を交付する等其設置の獎勵普及に努め一面地方に依りては繭購賣者にして自ら乾繭の設備を爲す者增するの趨勢に在り大正七年八月現在に於て乾繭器一千八百六十六個乾繭場三百八十五箇所にして更に之を創立別に見るに官署又は組合の設置に係るもの乾繭器一千三百八十七個二百八十八箇所

▲購賣者設置 に係る者乾繭器四百七十九箇乾繭場九十七箇所其合計二千二百五十一箇場を算せり之を前年に比すれば二百六十七箇場一割一分九厘の增加を示せり是等乾繭量は合計六千六百五十八石餘にして大正七年春產繭額九萬八千二百四十四石は僅に十四日餘にして乾繭し得べき計算なり然れども此等乾繭器の普及狀況を見るに咸北平南江原の如き繭產額に比し其設備の甚だ貧弱なる地方在るのみならず其構造の如きも頗る幼稚なるもの大部分を占むるの狀態に在り然して一般に

▲乾繭の成績 は大體に於て逐年良好に向ひつゝありと雖も之を完全の域に到達せしむるには猶前途遼遠の感あり將來乾繭設備の充實を圖ると同時に乾繭裝置の改良に一層力を用ひ乾繭上遺憾なきを期せざるべからずと

◎鮮鐵の京釜直通電話

鮮鐵京城管理局にては本年改良施設の主要事項として龍山釜山間の直通電話線新設義州平壤間の電信線增設その他區間線の增設を行ふ事となり約三十萬圓の豫算を以て目下架設を進めつゝあり何れも來三月末までには全通すべきが從來龍山釜山間の電話は數ヶ所の接續により辛うじて通話し得たる位にて甚だしき不便あり且つ電話の不備は自然電信を輻輳せしむる傾向あり之等に對應する緊要の事業にてその全通を見るに至らば京釜線の汽車その他に面目を一新し來り輸送能力の發揮に貢獻する所大なるべしと

人種差別撤廢問題(四)
▼此の時に在り
貴族院議員伯爵 大木遠吉氏談

人種的差別撤廢問題は今日突如として惹起した問題ではない我政府に於ては夙に是れを考慮の中に加へてゐるのである我講和大使は此人種的差別撤廢てふ大問題を提げて巴里に出馬してゐるのである然し乍ら

▲之等の大問題 を考慮し是れが解決を欲せんが爲めに力を盡してゐる政府は何故に此國民の聲を大ならしむべく努めないのであらうか徒らに政府のみが是れに腐心するよりも國民の聲を大ならしめ而して政府の意志を達せしむべく努むる事が尤も得策ではあるまいかと思ふ國際聯盟を成立せしめ慘澹たる戰禍を避け殘虐なる事實を未然に抑止し世界永遠の平和を計らん爲に努力されてゐる

▲米國大統領 ウイルソン閣下に對しては衷心より其勞を謝し併せて敬意を表する次第であるが然しながら現下の場合に於ては我等の人種的差別撤廢といふ叫びは大いに大ならしめなければならない此聲を大ならしむるには今日が最も好時機である若し此好時機たる今日を逸したならば此聲を大にすべき時機はないかも知れない東洋の一隅に於て人種的差別撤廢といふ叫びの聲が揚がつたといふ事が巴里の

▲講和會議場裡 に響いたならばどうであらうか此聲の響きに應じ先づ第一番に快心の笑を湛へらるゝのは即ち國際聯盟の主唱者たる米國大統領ウイルソン閣下其人であらうと思ふ否ウイルソン大統領閣下は必ずや此聲を耳にせらるゝと共に快心の笑を漏らさるゝものと予は信じて決して疑はない處である此期に及んで予は決して多言を欲しない只國民の聲を大にして直ちに此聲をウイルソン大統領閣下の耳に響かすべく努められん事を希望するのみである

▼言行不一致
國民黨代議士 西村丹治郎氏談

人種的差別待遇！是れが撤廢を期せんとする我國民の主旨を達成する前途には暗雲慘澹たるものが横たはつてはゐないかと思ふ即ち是れが貫徹は實に容易ならぬ業かと思ふ奈何となれば歐米

▲諸國の政治家 は概して言行不一致であるからである彼の隣國たる支那大陸に對しても門戸開放を第一番に主張したのは何れの國であるか其の第一に門戸開放を主張したる某國の今日に於ける行爲はどうであるか是れを見ても言行不一致は歴然として證されてゐるではないか門戸開放を主張しながら己の國は閉鎖して移民を拒絶し正義人道を高唱しつゝ人種的差別待遇を敢て行ふ又國際聯盟に於て軍備制限を口にしてゐるが自國に於てはどうであるか

▲モンロー主義 の保全を計る爲には海軍の擴張を要するといつてゐるではないか茲に於て其矛盾も甚だしきものがある是等の事を綜合して考へて見ると實に國民の主張所謂人種的差別撤廢を達成せんとする前途には大なる暗礁の横たはつてゐる事を想はずにはゐられないそこで予は此人種的差別撤廢といふ叫びを我大日本帝國の全國民に響かしたいと思ふそして全國民の大活動を促したいのである歐洲の政治家は

▲言行不一致 であるが其言行不一致の歐洲大政治家をして我全國民の天を衝く意氣と石よりも鐵よりも猶堅い其の大決心とを以て心膽を寒からしむべく大なる努力と奮勵を希望してやまない次第である(人種的差別撤廢大會席上にて東京支局)

◎浦鹽航路開期

朝鮮郵船會社にては浦鹽航路就航船平壤丸を目下入渠修理せしめ居れるが修理出來後三月一日下關發にて同船を浦鹽に就航せしむる事となれりと

◎鮮銀利上乎
片山理事の内示

内地金融界は大勢緊縮の傾向にあると鮮銀の標準金利は日本銀行との間に無縮となれる關係上朝鮮銀行の貸出金利引上は近く實行する事となれるもの、如く片山理事は京城組合銀行に對し實行期は未定なれど利上は内議の行内にある事を内示せりと

◎群山出穀不振

一時非常の勢ひにて出穀したる群山の米界も昨今出穀大いに澁りたるがその原因を探究するに嚢に一斤九錢を唱へ農家にては良い時こして盛んに賣り放したるも爾來高値に高値を呼び來りたる結果終に今日にありては總一斤十一錢八厘を唱へ居れるに至りたるも尚農家は先高を豫想し容易に賣り放さず而して玄米は十四日三十八圓六十錢を唱へ居れり

◎前露公使出發

滯城中の前北京駐在露公使ルーノー氏は十八日夜南大門驛發北京へ向ふ

◎瑞西公使通過

駐日瑞西公使フェルジナンドデセリス氏は十九日朝内地より京城通過北行せり

◎關屋局長東上

關屋學務局長は公用を帶び十九日朝東上せり

◎入江書記官通過

李太王殿下國葬係委員拓殖局書記官入江海平氏は十九日朝釜山上陸午前十時三十分發列車にて北行したり(釜山特電)

◎三島頭取張宴

朝鮮殖產銀行頭取三島太郎氏は十九日夜千代本に京城新聞通信雜誌記者を招待張宴せり

◎本木辯護士

在釜山辯護士本木房吉氏は郡野川事件辯護に參加する爲め廿日朝入京不知火に投宿す可し

人事消息

▲高石政次郎氏(總督府技師) 十八日附三日間の豫定を以て水原へ出張を命ぜらる
▲鈴木哲郎氏(同上) 同慶尚南道及咸鏡南道へ出張を命ぜらる
▲野坂直次氏(總督府事務官) 平壤義州海州公州へ(十八日附十七日間の豫定にて出張を命ぜらる
▲室賀有輔氏(常盤生命朝鮮支部長) 十九日入城龍尾へ
▲吉田房次郎氏(福山貿易商) 十八日夜入城天眞樓へ
▲津山正芳氏(三井物產社員) 十九日朝入城同上

八面鋒

◆左手にバイブル、右手に劍に非ず、右手に正義人道を高唱せる、國際聯盟を提げ、左手に大々的陸海軍の擴張を絶叫しつゝ、堂々凱旋將軍の見得を以て、一と先づ巴里を退きて歸國したる、ウイルソン君の得意は思ふべき也。然るに米國議會の現狀は、上下兩院を通じて、共和黨全盛の勢ひを馴致し居れるもの、如し。此の際ウイルソン君が議會壇上、恰も巴里講和會議に於て、各國民を納得し得せしめたるが如く、果して容易に自國民を納得し得せしむべきや否や更に米國議會に於ける、國際聯盟の議論は、必ずや一と花咲かざれば止まざるべし。米國議會が無條件にて、之れを歡迎するや否やが見物也。

◆獨領植民地の委任統治には、統治國の法律を無期限に適用すべしと云ふ。斯くては濠洲統治の南洋の如き、依然有色人種の排斥を繼續せんとするものならずや。而して之れが濠洲前首相ヒユース君の主張にして、其の貫徹を見たる結果なりと。日本委員は嚢に、人種的差別撤廢案を、主張せり、而も投票に迄も至らずして握り潰されたり。嗚呼何たる皮肉ぞや。

◆有色人種の排斥は、亞細亞人に取りては大問題也。宜しく此の際全亞細亞人の聯盟を作り、以て巴里議會に於て、强固なる主張を爲さざるべからず。然るに自己中心を發揮し、其の利害得失に顧みず徒らに友邦を傷つくるが如き、卑怯千萬にして、奇ッ怪なる陰謀を弄する者のあるに至りては、我東洋人の世界に蔑視を購ふ、亦故なしとせざるか。噫。

◆躍候が日本人は天才的に、猛烈に邁進するも時々大馴者となると評せるは面白し。お祭的に騷ぐ時は、却々鼻柱强きも、少し時間を經過すれば、忘却して別人の觀あり。世界の千載一遇と雖も、戰後の處分は屢々の間にあり、戰中以上の警戒を要す。吾人は國民の大いに緊張せん事を强ゆる者也。

麻、綿糸ハツ打網、シテ組、源平糸、幌糸、細引、タヽミ糸
麻苧、マニラロープ
麻繩、玉糸
綿糸、撚糸、棕梠繩
各種
○地方御注文ハ迅速ニ御便宜相計可申候
京城本町二丁目
㊦森政吉商店
電話一五九四番 振替一七一五八番

宮内省御用達
千葉縣銚子港 銚子醤油株式會社釀造

ヒゲタ醤油
代理店 京城明治町二丁目 櫻正宗發賣元 山邑京城支店
電話長八四九番・二四五四番 振替貯金口座京城七五番

進歩せる學理と最新の機械力とにより製作せられたる……
國末式ベント金庫は
人爲的破壞は勿論猛烈なる熱火と重量物の墜落に無限の抵抗力を有するは國末式ベント金庫の本領とす……
内閣諸官省御用 金庫製作所
國末金庫店
東京市日本橋區通四丁目
電話本局三八五番
振替東一九九〇三
△寫眞入商品目録は御報次第進呈仕候

○想起す三十年前の西伯利騎行

故福島大將の偉業

雪と風の三千五百里

福島大將が十八日突然薨去した事は前刊所報の通りであるが大將は人も知る、西伯利騎行の勇士、當年の福島中佐である、大將が西伯利遠征の壯擧を決行したのは實に

△三十年の昔、茲より鐵道の利便もなく客舍の設備もなかつた荒凉たる大荒原唯稍雪と寒風に揉まれ蒼々たる大森林氷山を越え氷河を渉る幾千里幾百日、歐亞を跨ぐ騎する所の愛馬のみであつた、將軍の山の如き

△重任を帶び多大の抱負を以て伯林を出發したのは明治二十五年二月十一日紀元節の佳辰であつた、夫より露都を經、露國を横斷して蒙古西伯利に入り浦港に出で再轉して滿洲に入り北京を過ぎて天津に至り海を航して歸る計畫であつたが

△孤鞭飄然 としてチタまで來ると浦港を經て直ちに歸朝せよと云ふ命令に接した、そこでアラゴエチエンスクから路を轉じて滿洲に入り、琿春吉林の諸城を瞰訪して琿春國境を越ね再び露領へ西伯利に入り遂に翌二十六年六月十二日浦鹽斯德に出で海路歸朝した、此行程約三千五百里、月を閲する事

△十七ケ月 四百八十有八日、漸く大陸騎行の目的宿志を遂する事を得たのである、此行異常の困難と伴つたが其結果は軍事上地理上に裨補する處尠からず「福島中佐」の名は當時雷の如く全國に喧傳せられ世人は恰も

△凱旋將軍 でも迎へると同じ心理で其の壯擧を稱へたのである

見よや見よ福島中佐の絕大偉業、日本帝國軍人の、面目を、發揮し一身に擔うて立ち、中正が、人の踏みにし跡もなき、蛟龍沙漠を打ち越えて、歐亞兩洲の人跡を探險せんと唯一人、跨る駒も勇ましく、小唯獨逸を出で、露西亞に入り……云々

△此の軍歌 は一時恐ろしい勢ひで流行したカチユーシヤ可愛や以上に當時日本全國を風靡したものであつた、噫、當年の「福島中佐」其も今や亡き人の數に入つた、哀しい哉。

▽文武兩道の人

立派な西伯利騎行文

鄕津檢事正談

福島大將は舊松本藩士である、吾輩は大將と同鄕であるが時代も年齡も非常に違ふので詳しい事は知らない、或は何の緣も縁もない世間の人の方が能く知つて居るかも判らぬが、一口に云ふと大將は文武兩道に秀でた人であつた、大將の一生中

△特筆大書 すべきものは彼の西伯利騎行である、是は今も尙人口に膾炙せられ三歲の童子も熟知つて居る事實であるが大將が文筆に堪能だつた事は餘り知られて居らぬやうだ、大將は始め大學南校を出て文官となり途中から軍人になつた人だけに決して

△尋常一樣 の武辨ではなかつた、西伯利騎行からの歸朝當時、大將は日記體の騎行文を新聞紙上に發表されたが是は軍事上の價値を別にして唯文章だけ引離して見ても全然一家を爲した立派なもので、當時異常な勢ひで洛陽の紙價を高からしめたものである、其騎行文は間もなく單行本として刊行され獨逸邊では

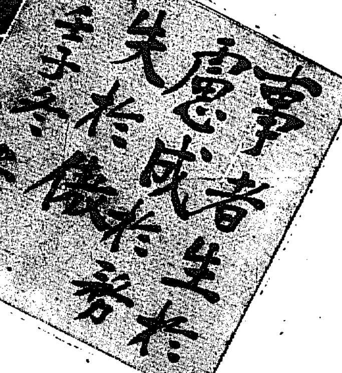
△是を飜譯 して盛んに讀んだ事があると云ふ事を聞いて居る、其騎行文は吾輩も曾て讀んだ事があるが何しろ言語は通ぜず道はなし唯さへ旅行の困難な所へ、時に愛馬が病死した爲に態々數里の難路を後戾つて其代りを購めたなど云ふ事も書いてあり慘澹たる

△苦楚を嘗 められた光景が紙上に躍動して居たのを憶ゐて居る、其他大將は漢詩も巧く和歌も詠まれたが軍人としては軍略家乃至戰術家として有名であつた是は日露の役に滿洲軍參謀として帷幄に參して居られたのを見ても知れるであらう、而も少壯士官時代から公使館附武官として各國に駐紮して居られただけに外國の

△事情に明 るく殊に西伯利騎行後は陸軍部內唯一の西伯利通として九鼎の大呂よりも重きを爲された晩年は專ら尙武の氣象を振興するに努め二三年前には此目的の爲に全國騎馬行脚を試み各地に講演會を開かれた事さへある人物は極めて溫厚

△假にも威張 るなぞと云ふ事は藥にしたくもなく最近は自ら進んで鄕黨の敎養に志し、身を以て後進を率ゐると云ふ風であつたが、何と云つても聲望地位共に一世に高く、長野縣から出た巨頭中の巨頭だつたので恰も鄕黨渴仰の中心になつて居られた、享年

△六十八歲 と云へばまだ前途は洋々決して不足がないと云ふ程の歲でもないのに突然此訃報を聞く、國家として損失であるのは云ふまでもないが單に長野縣として非常なる損失と言はねばならない、噫



故福島大將と手蹟

○幼年學校全廢か

新たに委員の任命を見た

教育制度調査會の目的

軍教育制度調査委員長として菊池中將、委員に鈴木莊六中將以下廿三名の任命を見た事は前刊所報の通りであるが右に就き

★軍司令部 の某將校は語つて曰く『是は時世の進運に伴なつて陸軍教育制度の大々的改革を施すことになつたのである差當り幼年學校士官學校の官制改革を行ふので從來少壯士官中には餘に軍事教育の規矩に拘泥して全く

★世事を解 せざるものが多かつた患事は最少し常識の發達につとめたく且つ優良なる將校の養成、生活、研究等の成績を完全に擧げたいと云ふにあり大分幼年學校廢止の議論も八釜しいやうであるが之が必ずしも實現されないとも限らず其結果或は士官學校の

★現在三年 を四年に改正することになるかも知れぬ教育制度調査委員會は畢竟此種の問題を審議する爲に生れたので委員長の菊池中將は教育總監部本部長である』

○新獨立國

＝アイスランド

人口八萬五千國

旗は青地に十字

丁抹國より新に獨立せるアイスランドは今回新國々旗として青色に白十字、白十字中に更に赤十字を畫し二個の切目あるものを制定し同時に同國商船旗としては前記國旗の二個の切目なきものを制定せる旨を十五日附關係筋に通報あり外務省は此旨を十五日附關係筋に移牒を發せるが新國アイスランドは其君主としては依然丁抹皇帝クリスチヤン十世陛下を推戴するものにて其面積は三萬九千七百五十六方哩人口總數八萬五千百八十八名を算せるのみなりと

○郵船商船白國寄港開始

安藝丸より

大戰開始白耳義國獨國占領後白國諸港は休止の狀なりし日本郵船會社歐洲線白國アントワープ及びミツドロスボロー寄航の事は愈最近倫敦より歸航の途に上れる定期船安藝丸（船長唯一の外人船長コーノ氏）よりミツドロスボロー寄港の事に決定次いで三月七日神戶出帆紐育線臨時貨物船長門丸は其航路を延長して倫敦アントワープ寄港世界一周の航路に就くべく內定せるが大阪商船の歐航船セレベス丸も廿日横濱發倫敦に向ひ同樣アントワープ寄港を開始すべしと

○勇士の遺骨を携帶して

四十七聯隊殘部隊歸る

步兵第四十七聯隊の殘部隊及び衛生隊は十八日朝門司入港の豫定なりしが折柄の濃霧に妨げられ正午過ぎに入港す仙波留守第十二師團長を初めとして官民小學校生徒の歡迎例に依つて旺んなりき同部隊は彼のマザノワの戰鬪に於て戰死したる勇士の遺骨七箇を携帶し歸りたるが何れも元氣旺盛なり同夜門司一泊の上十九日午後九時門司發原隊へ凱旋の豫定なり（門司特電）

○馬賊憲兵分遣所を襲ふ

馬賊二名を斃す

十八日午前安北首鴨綠江沿岸慶源鎭憲兵分遣所に七名より成る獰猛なる馬賊の小團襲來したるも所員は直ちに之に應じ追撃し其の二名を斃し殘餘は全部逃走せるが憲兵補助員一名負傷せり

○朝鮮と家庭職業

鮮人男女の勞働力を……

社會問題のみならず教化問題

物價の昂騰に因る家庭經濟の逼迫其他中產以下に於ける生活困難に伴隨して家庭職業は朝鮮に於ても內地又は先進諸國同樣必要である而し所謂家庭職業とは企業組織が家庭を中心とする意味であるか又は大企業組織の勞働を家庭で爲し得る樣にすることを意味するやら判然しないが兎も角も現代の

◆產業組織 は漸々家庭の和樂を破壞し行くことは著明な事實である良人は甲工場に働き妻は乙會社に雇はれ甚だしきは子供すら家計の困難を救ふ爲めに丙工場に使役せらる、有樣で家庭團欒の機會は段々奪はれて行く之れも社會問題として見れば由々敷事件であらう西洋では夫婦出勤の場合には一年間子供預かり所に預けて行く者もある相である勞働者の子供預かり所とは誠によい思付きで時勢に適應した設備かも知れないけれど其の反面には直ちに悲慘な家庭を聯想させるではないか斯くして家庭の

◆幸福を 減殺して行くのみならず著しく健康を害し婦人の分娩率が急に遞下し子供は精神上少からぬ傷害を受ける結果となり其の及ぼす所は國家其のもの、力の減退となつて現はるゝのである此の點は既に政治家の心配する所となり我國でも工場法が發布せられ工場の衛生勞働者の保護に就いては急速の發展を遂げつゝあるが未だ家庭の和樂は救濟するに由ない譯であつて今後とても長く識者の頭を惱ます事であらう、內地又は先進諸國は職業がある爲めに家庭の和樂幸福を

◆犧牲に するから之を救濟する方法が問題になつて居る樣だが朝鮮に於ては職業無く收入が得られないから如何にして速かに家庭職業を求めて之に就かしむるやが問題である同じ家庭職業の問題ではあるが彼れと之とは內部の事情が異なつてゐる而して社會問題として均しく重要な問題である京城市中を散策して見れば如何に遊民の多きや誰しも驚くであらう彼等は生れ甲斐なき生活を送つて居る彼等は仕事を爲す希望も持たねば勇氣も無く又知識もなく的もなく路上に彷徨して居る是れは一方から見れば本來仕事が無いからでもある近來朝鮮に男女の勞働力の

◆餘れる に着眼して種々な事業を目論む人が殖ねて來たのは誠に喜ばしい現象ではあるが未だ成功した人が居ない其の失敗の原因は多く朝鮮人の能率の低い事と不規則なること遊惰な事等に在るらしい茲に於てか朝鮮の家庭職業問題は單に社會問題たるのみならず教化問題として重大な意義を有することゝなつてゐるのである（京城商業會議所調）

[illegible]庭に著いた山縣政務總監夫妻

○甲客車の横腹に……

乙客車衝突す＝京仁線の椿事

乘客の女學生三名負傷す

十九日午前六時五十七分京仁線梧柳洞驛に於て擦違へる兩旅客列車衝突して汽罐前部及客車の一部を破壞し旅客數名

◆輕傷を 負へる椿事あり右の兩列車は午前六時五十七分南大門發列車及び同六時五十分仁川發列車にして衝突の原因及び損害額は未だ詳細を知るを得ざれども現場所は同驛構內轉轍小屋の前にして兩列車は殆んど同時刻に驛構內に進入し一方の列車が轉轍小屋前より前半部を別線に進めたる折から一方の列車は既に驛正面を通過し其儘轉轍小屋の分岐點を通過しつゝある列車の横腹に觸れたるものらしく一方は汽罐車の前半部を破壞され一方は客車の一部を破損し乘客負傷者中女學生三名は何れも頭部其他に擦過傷を負ひ鐵道病院に於て手當を受けたる外幸ひにして死者重傷者を出さざりし模樣なり。右

◆急報に 接し南大門驛より直ちに救援列車を向け同九時十分に至り線路破損の箇所を復舊し被害の汽罐車及び客車も夫々修理に著手したるが損害額は可成りに大なるものらしく接觸の原因はポイントメンの不注意か或は汽罐の故障に依るか又は他に起因せるか明かならず

○我が軍馬は強い

西伯利の嚴寒に放飼しても元氣だ

浦鹽派遣軍々馬の冬營に關し要路の某氏は語る昨年八月出征に際し從來の軍馬の外徵發したる馬匹は孰れも去勢せざる

農家育に 加ふるに之を取扱ふ兵卒も豫後備又は新兵なりしを以て戰地へ輸送する迄には一方ならぬ困難を爲し到着と共に右馬匹は護送中の疲勞あるにも拘らず直ちに之を戰用となしたる氣候變化の爲非常の不成績にて數百頭の

斃死馬匹 を生じたる狀況なりしが其後氣候に慣るゝに從ひ成績良好となり冬營は（一）地下を掘りたる廐所（二）從來の露國廐所（三）倉庫又は厩等を修理したる廐所の三種に區分收容したるが目下第一は零度以下三度乃至五度第二は十二、三度乃至十五六度第三は十五度乃至二十度位の溫度にしてアムール州及び貝後加爾地方の如きは各廐共

室外零度 以下五十何度に比し甚だしき差を生ずる憾却つて馬匹を柔弱ならしむるの虞あるを以て現今一部に於ては研究的に草類を與へつゝあるが何等凍死することなく生理的に全身三段に毛を生じ元氣盛んなるが從來の幽軍軍馬は輸送當時より戰地並に冬營に至る迄好成績にて之が爲斃死したる馬匹は

皆無なり といふを得べくチエック軍の馬匹より遙に優良なるを認めたりと

○山城丸

讚岐沖にて直江津丸と＝衝突す

十八日午前一時讚岐沖の烏島附近にて日郵汽船山城丸（三四一七噸）と衝突せる直江津丸（六八二噸）は沈沒し山城丸は大損傷を受けたり（大阪）

○日本の手で獨立する

ニコライ會堂

五月一日に信者大會を

ニコライス大主教上遷して七星霜十六日は恰も大主教の第七回命日に相當するので神田ニコライ會堂に於て追悼祈禱が營まれた金襴の

△法衣に 包まれた大主教セルギー師は十餘名の司祭者と數十名の信者とによつて嚴かに修行された午後一時半からセ大主教以下信者一同が揃つて谷中墓地に墓參をして靈前に祈禱を上げたこの日本正教會は一昨年九月露國から年々送られた十萬圓程の維持費が杜絕して經濟上の危機に瀕したのであつたが『それが反つて信者の奮起を促す絕好機會となつた三萬餘の信徒を有つ正教會はニコライス大主教の遺業を享けて日本人は

△日本人 の力により維持して行かなくてはならぬと云ふ覺悟から起つ事にしたその經營法を協議する爲めに來る五月一日に全國正教會臨時公會を開く筈でそこでは何等かの方法が生れる事と豫期して居る』と正教會教務局の阿部氏は語つた（東京）

○八歲の迷兒

十八日夜京城本町警察署に於て保護を加へつゝある八歲位の迷ひ兒あり同人の言ふところに依れば群山全州通菓子製造業松本某の養子發雄と云ひ同人は同日年長の遊び友達に伴なはれて譯もなく群山より南大門行の列車に乘込み南大門著後陽公園に徘徊中相手を見失ひ途方に暮居たるを巡囘中の巡査が見し署に連行して保護を加へ實家に宛て照會中なり

○清水氏葬儀

長崎縣小濱にて客死せる高等法院書記長清水潔氏の葬儀は福岡にて營む豫定の所二十一日夜長男武生氏遺骸を携へて歸城二十二日午後一時本町開教院に於て營む可しと

近來內地に於ける煙火業の海外發展は著しく之がため▲日本の煙火は世界的ならんとしつゝあるが▲歐洲戰爭休戰以來英佛米等の各國より注文殺到し、二十萬發五十萬發の大口輸出盛んに行はれつゝある結果煙火業者間には大成金が出來たさうな▲內地が好況だといつも反對の影響を蒙つてる朝鮮などでは煙火の材料が非常に拂底して居る上に▲內地へ注文してもおいそれと應ぜないので大分苦しんで居るらしい

警察の窓から

▲入浴と脫衣 入浴の際脫衣は棚の中に入れ鍵を下すことになつて居るが中には籠の中に投り込んだまゝにして居る人もある。其爲め穢い着物とすり換へられた事實が最近二三件ある。湯屋の方にも注意を與へてあるが入浴者各自も脫衣は是非棚の中に仕舞つて欲しい

○釜山鵞口瘡

蔓延の徵あり

釜山の鵞口瘡は一時中絕の形勢ありしが其後氣候の關係にか又々蔓延の徵あり十七日中には檢疫所に九十七頭釜山鎭に十五頭を見し累計八百五十四頭の多きに達し若しこの儘にて進む時は半月を經ずして全牛舍の病牛を見るに至るべし各檢疫醫並に當局官憲は晝夜兼行防疫に努めつゝあり（釜山）

○妻を刺殺す

平北碧門の慘事

……を與へて殺害せし慘事あり犯人は……勸むるも肯ぜざるため犯人は終に……兇行の五日前より李吉善方に潛在……十七日午前七時……

釜山の投身者

……數を一連と腕挾に七八個の小石を入れ居る處を見れば投身せし者……

▲十八日午前入港高麗丸二等客 ……

京城 地方 晴後曇り

演藝案內

有樂館 早川演藝部直營 活動寫眞常設館 當る十八日より新作品提供 實寫 ユニバーサル週報 五三號 米國ユ社バイソン特作品 大活劇『蠻勇』全三千呎 米國ユ社ゴールドシール特作品 正喜劇『斷雲』全參卷 大活劇第八『幽靈船』十五篇 十六篇 エリオツト、ジエークローサン氏作 情話『長恨歌』全五卷

新野崎村 舊劇『殿樣源次』全四卷 第三『鐵道士の娘』第五、六篇 黃金館

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞株式會社代理店 當る十九日より新寫眞提供 實寫 アラスカ奇觀大海嘯 △米國キーストン會社傑作 大滑稽『怪力』二卷 △カルビ●會社特作品 探偵活劇『影の罪』五卷 △松之助扇太郎合同一座 舊劇『九尾の狐』五卷

浪花館 京城明治町 電話二六〇 京阪合同落語一行 當る十五日より毎日午後六時半開演

電話 至急入用 八五五番へ

壹千五百組限り 上等毛布 二枚一組 一圓五十錢 東京市日本橋區本石町一丁目東洋羽閒谷商店にて前記上等品色毛布の處分投賣を初めたが品質の善き割に値段の法外に安い事は平素信用ある同店の一流の長所にて決して他店の模倣の出來ぬ處也而も二枚つゞき一組乙號は一別上製品四圓三十錢白毛布四圓九十錢と云ふ破天荒の大見切をなし且同店七週年の紀念として金メツキでなき自然十八金色指輪を一組の註文毎に一個宛の無代進呈をなすと云ふ因に希望者は是非ハガキで申込めば送料なども實費で送ると云ふ事

美味なる虫下し最良藥 定價 五錢 十錢 廿錢 五十錢 岩崎大海堂セメン藥 美味なる虫下し最良藥 開珊瑚尼淸菓子 本舖 大阪天王寺 岩崎大海堂 內外藥店にあり 能治功 蛔虫諸症 疳蟲蟲熱 夜泣の蟲 乳あまし 蟲腹痛み 疳熱の蟲 蟲胸惡く 勞熱の蟲 蟲せき 驚風の蟲 近來粗惡なるに似物續出す鳥居の商標と岩崎大海堂に御注意を乞ふ

東京三金の靴 ボックス革編上 一號四圓五十錢 二號五圓五十錢 三號六圓五十錢 四號七圓五十錢 ボックス革短靴 一號四圓五十錢 二號五圓五十錢 三號六圓五十錢 四號七圓五十錢 ボックス深ゴム 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 御注文の節は靴の種類と足袋の文數通知あれば代金引換小包送料實費にて御送附申上候 ▼革見本寸法用紙付目錄進呈 ▼御買御希望の向は特別割引相宜御相談に應じ申べく候 東京市芝區愛宕下町 三金高等靴店 電話芝一六九〇 振替東京二七二三〇

軍馬拂下公告 牡馬約八十頭 右本月廿五日午前十時ヨリ在釜山臨時軍馬檢疫所構內ニ於テ競賣ス詳細ハ當所ニ就キ承合スヘシ 注意 購買希望者ハ當日印鑑ヲ携行スヘシ 釜山臨時軍馬檢疫所

父清水潔ノ葬儀ハ來二十二日午後壹時途中葬列ヲ廢シ京城本町開教院ニ於テ執行致ス事ニ變更致候尚乍勝手供花、放鳥等ノ御寄贈ハ堅ク御辭退申上候 大正八年二月十九日 男 清水武生

◇吉林より◇
領事館と吉長線と水田と行樂

領事兼任に就て

吉林及び長春に邦人發展の度が吉長線の滿鐵移管に因りて又は鐵道枕木及び炭鑛杭木の供給地として滿鐵が吉林材に重きを置く事乃至續々開放さる、諸會社等により一層の接近を爲したるは漸く昨年來の事に屬す今回森田吉林領事が長春領事兼務は近く

總領事館に昇格

す可き吉林領事館には假ひ暫くにても吉長兩地の居住民の提携的發展に資せらるる處尠からざるを信ずるもの也吉會線の起工も目捷の間にある今日最早昔日の吉林に非ず林業を中心として三井三菱大倉其他所謂天下の豪商を集めたる將來共に益有望なる可き吉林が由來

一省の中樞地たる

にも拘らず領事館の位置が哈爾賓又は龍井村にも及ばず全く閑却され居たるは果して何に因る乎先頃來各所の領事館及び沿線各地に大活動を試みつゝある禁制品の取締等に就ても吉長兩地が歩調の一致せる等は從來の夫れに比し甚だ當を得たる所なりとす

吉長鐵道と非難

滿鐵が軍隊輸送の爲め一般貨物の大停滯を來したるは餘儀なき事情ありとするも吉長線が何故か運輸状態の賑に振らはざるは甚だ其の當を得ず旅客列車に對しても延著故障等遺憾とする處尠からず折角滿鐵の管理として今少し當局の注意を必要とせざる乎吉鐵より最近四十噸機關車二臺を讓り四月末迄には更に二臺を讓與して滯貨配

途の一助とも爲す可き計畫なりとか之れにても本年中に搬出を要する枕木杭木の二百萬を思へば燒け石に水の感なき能はず

領事分館設置の急

▲吉林領事館管轄地域內に於て分館設置の最も急を要するものは撫順縣の官街なりとす同地は磐石縣と共に早晩將來敷設さる可き開海線の吉林へ延長の要路に沿ひ現在も材木業者鐵山關係者の一大供給地として健全なる居住者も増加しつゝある所也其他敦化額穆等重要なる地點無きに非ざるも此方面は吉會線の工事進捗に伴ひ何れの地にか設置問題として現はれ得可く亦た哈爾賓總領事館の管內なれ共濱江諸も分館必要の地なりとす

吉林省の水田經營

地點に就ては未だ世人の注目に値せざるも奉天省は既に鮮人の來耕者を以て充滿し餘裕は當地へ續々移住し來り本年に入りても水田計畫者のみにて五百餘人の多數に達せりと是れ當地方にも數年以前官衙方面にも斯業に成功せし者あるに因る也吉林城より下流松花江沿岸及び拉林河の沿岸には水田に適せる莫大の未墾地ある事は世人の知悉せる處也其他林礦山外の事業は多々あり滿洲に志す者吉林を閑却して可ならんや

行樂の地なき吉林

長春の地や商業に殷盛なるも山水名媚の境に乏しく吉林の人士は年中山間にありて大陸的風光に接する多少共遅れ勝ちなり森田領事曰く『長春の居住民を何となく活氣ありて進取的に活動する者の如き吉林の邦人は然らず睡して落著き居りて呑氣相なり從つて成功者も尠き譯なり』と來るべき四五月開花の期に於て吉長兩地の官民合同の大遊山會を土門嶺附近の勝地に開催せばやと好個の思付きと云ふ可く森田領事も此の擧には賛成し居れり

◎東拓會社と滿洲の
移住朝鮮人農事經營者保護

滿洲に移住して來る鮮人の保護に關する問題は今日や昨日の問題ではない、隨分永らくの間の懸案であつた。が愈々今回東拓會社後援の下に會社組織で保護機關が出來るべく大略決定した、其れに就いて奉天の東拓支店長吉野氏は多くを語らないが本問題は最早や議論の餘地はない。が今迄の經過から見ると兎角議論許りやつて居て實際問題に觸れ樣とするものが尠かつた、自分としても赴任の當時から是には多大の興味を持ち是非共實行したいと思つて居たのが漸く今日實現しかけて來たのである

資本金五十萬圓

目的は鮮人農業者の保護誘導啓發である、今迄各方面から種々の計畫が發表されて居た樣ではあるが其等即ち精米業の統一とか或は畜産衛生獎勵とかに迄も及ぼすと云ふが如きものとは何等の交渉も持たないと。是れによつて先づ鮮人保護救濟の第一手段は講じられた譯であるが決して是れのみを以て滿足する譯には行かない

東拓會社の使命

は是れ許ではない是れ以外尚ほ重大なるものがあるではないか、此の際朝鮮方面から朝鮮人を理解するに好都合な機關が北上して來なくつてはなるまい。今日の滿洲は最早

議論とか調査とか

乃至研究とかの時代ではない實行實現の時代である左顧右眄を許さない時代である、吾人は內地より朝鮮、朝鮮より滿洲、滿洲より蒙古西伯利亞と漸次北上するのが今日の大勢であると肯背するものであると共に是れが助長に向つて努力を惜まないのである（奉天にて老髯生）

◎平壤で各商店
聯合の共同炊事　娛樂法の設備も
◇小店主も加はつて仲間入り◇

平壤大和町南山町の有志連は店員修養上より打算して簡易なる共同の優遇時間及び物質上の經濟及び自炊方法を計畫して目下是が準備中である即ち是による時は先づ第一食料品其他の共同購入を行ふから總ての物品は非常な廉價で手に入る。ここが出來た當に

金錢上のみならず
時間の經濟にも

大いに利益がある、從來各店に於て食事を爲すに家庭の都合上一定の時刻に食事を給與することが能きない家がある、然うすると外出先より食事時間に歸宅しても此間貴重なる時間を空費して食事の出來上るまで安閑と待たなければならぬ、それを共同炊所で之をなせば非常なる時間經濟で店員の活動すべき舞臺が永くなる譯である

それのみならず

店員が動もすると店主と同一の食事をせしめぬと云ふので影に廻つて不平を鳴らすものもある、尤も此等は一部であるが店主の方に於ても事實上多くの店員を使用する家は格別として一人や二人の店員を使用する店は三度々々飯を炊く譯にもならず酷寒酷暑の場合には冷飯や腐敗に近き飯を與へることもある、此點より見れば確かに優遇で法である尚

講話會を開く事

とし月二回位宛講師を聘して講話を求め店員に對する修養をも實行せしむる計劃である、然らば此方法はと言ふと南門町は一箇所、大和町本町等は二三區に別ち相當の家屋を此に充當することになつて居るが南門町の如きは町會議所を建設して階上を

某會場や娛樂場

に當て階下を食堂に使用する計劃もある、要するに此等は店員を主とする目的であるが店主に於ても家事多忙の場合同所に於て喫飯すこと儀切符制度にすれば良いとのことであるが此計劃は物價騰貴の日時機に適した好案だと思ふ希くば一日も實現の早からんことを熱望して置く次第である（平壤）

◎纖維工業（奉天）

滿洲紡織纖維工業、帝國製麻會社系統により計畫せられ既に創立總會を終て役員選擧を終り成立を告げたれば解氷期を待ち奉天に本社を置き南滿洲製糖會社隣接地に工場倉庫等の建築をなすべく決定せり因に敷地は滿鐵より一萬五千坪の貸下げを受けたり

◎滿洲の電話には
色々な不便と故障がある
交換手の募集難と支那少女採用
極端に電話を使用する支那人

長春郵便局本年度架設電話は使用過多に因る強制架設二十五個寄附四十五個及び申込六十六個計百三十六個にて既に全部の機械取付けを終り工事着々進行し居れるにも拘らず交換手の補充付かざる爲め未だ開通の運びに至らずとの事にて之れに就て河原塚長春郵便局長の談に依れば交換手の補充に就ては常に種々考慮して居る處であるが何分希望者が少いのと種々の事故により異動の激しい爲め事務上にも

非常に差支を生じ

頗る困難をして居る次第にて既に交換室の増設行はれ內部の整理もつき本年度増設電話亦近々架設を了すべく萬事の準備整ひ居るにも拘らず交換手の繰合せ付かざる結果未だ開通し得ないと云ふ事は誠に遺憾である且つ近來交換事務の故障甚だしく加はり屢々市民の不平を聞く事になつたが何分交換手の異動烈しき一方之れが

補充に困難なる

處より品性の惡しき者亦は事務の拙劣なるものも淘汰する能はず不已得其儘勤務せしむると共に新採用者は普通二三箇月間は見習ひとして實務に就かせず各人特有の言語動作即ち言語の明晰を缺く者粗雑なる者横柄なるものより解らぬ國語等を矯正し始めて執務せしむるものを僅々二三日の習得にて不馴れの者を無理から交換臺に立たす爲め自然事故を續出し加入者に不快の感を與へ迷惑を及ぼすと云ふ次第にて

過日も一支那人が

來り近來事故の續出する事を指摘し通話の充分出來難きを訴へ或は日支人の區別を立て支那人には懇切不親切なる取扱をするのではないかとの質問をしたるより本人を交換室に連れ行き實際の狀況を見せたる上其の誤解なる事を說明せし爲め本人も得心の上立歸つた事もあるが大體長春は他に比し

著しく通話數多く

歐米にては平均一日約六七通話のものが內地にては十七八通話大連にては三十五通話奉天三十通話長春にては三十五通話となり殊に支那人は一日七八十通話を算する程にて交換手一人に對し日本人側は七八十口受持たせ居るものが支那受持者には六十乃至六十五口より擔任せしめて居ないと云ふ有樣にて日支人の區別をする所か支那人は日本人より通話數は夥しく多いので一面より見れば

交換手の苦痛も

亦他地に比し遙に上で此點は頗る同情の價値がある處で過般來募集して居る交換手は約十五名であるが前記の如く現在從事の四十餘名の者さへ始終缺員勝にて其補充さへ困難を感じ居る上尚多數の人員を得ると云ふ事は到底覺束ない爲め今回は新しき試みとして

支那少女より之を

採用する事に決し領事館道尹公署等を通じ公學堂其他の學校へ旨を具し募集依賴中にて成るべく日語を解する者を望むも日語を解せざる者にても志望者は採用し二三箇月養成の上實務に就かしむる筈である此の支那少女養成に就いては予（局長）が

大連に在職せる頃

交換手の募集難に感じ之れを思ひ立ち各方面へ依賴し募集に努めたら結果豫定の志望者もありて父兄等に實際の執務狀態を見せ其同意を求めたるに父兄等も此職の卑しからざる事を知り快く承諾したるより急に支那少女

專用の控室を造り

養成に著手せんとしたるに意外にも其等の少女には多く既に許婚者ありて其の方の兩親或は親戚より異議を唱へるのみか許婚の男が頑として肯ぜず少女は進んで志望するも其等の障碍に因り

一人減り二人減り

遂には漸く二三名を除すのみとなりたるが當地にても道尹公署にては女學校卒業以上の良家の少女を要すると誤り報酬及び事務の點に於いて募集甚だ困難なりとの話ありし爲め

學力は小學校卒業

程度にて宜き事良家ならざるも相當正しき家庭の者なれば宜き事或は其職業の決して卑しからざる事報酬は日本人同樣なる事等を說明し其了解を得たるが報酬の點に於ても相當支那

男子の得る給料と

同等以上を十三歲乃至十八九歲迄の少女として得らる、なれば決して少きと云はれず兎に角之れが實現の上は前記支那人の如き曲解も無くなり大にしては日支親善の一助ともなり小にしては市民各個の受くる便宜も少からずと思はる

◎鮮鐵總會（大邱）

朝鮮輕便鐵道株式會社にては二月十二日東京帝國鐵道協會に於て第六回定時株主總會を開き左の諸件を可決したり（一）第六回營業報告書、貸借對照表、財產目錄承認の件（二）損益計算、政府補助金及利益金處分案承認の件（三）取締役任期滿了改選の件等を附議し全部異議なく可決し重役は凡て重任したり

◇顧客吸引法◇
◇特に婦人客に對して◇
小賣商と二月（二）

先づ外、あたりの小賣商店は頗る好適の廣告方法を利用して顧客を引いて居る、その一例として商品を何册以上お買上げの方へは某オペラの觀覽券を差上げるとか又は顧客の幾人に限り某溫泉へ案內し一日の淸遊を試みたいといつた樣な廣告をして顧客を吸引するので如何にも時季に相應しい遣り方であると謂はねばならぬ、結局外國あたりでは廣告法が巧である許でなく顧客を吸引する法として極めて滿足すべき樣且つは費用も或る程度までは出し惜みをせぬこところに

商賣上手な所が

ある兎に角何とかして顧客の吸引策に就て研究する必要がある、扨て顧客は斯うすれば足を向けるので即ち二月中旬の店頭を飾るものは雛節句に因んだものであるだらうと思ふ、可愛い孃ちゃんのある家庭は是非とも雪が降つても風が吹いても一度は店に來て頂くといふ趣向で凝さねばならぬ

婦人の心理を捉へ

其の觸點を握るのは商店として最も宜い方法である假へば次の樣な廣告文を新聞紙上に廣告して見るのも一法である

××吳服店或は××洋服店××小間物店は二月×日から店頭に綺麗なお雛樣を飾つて居ります溫かな店內の陽氣と美しい裝飾とは寒い日が何處かへ消ねて仕舞つて居ります、お孃さんをお連れになつて是非御來店あれ、御歸りには些かの御土產を差上げます

と云ふ廣告文を濕突に燻ぶつてる顧客の眼の前に置けば所在なき今日此頃であるから天氣さへよければ一寸行つて見ようといふ考へを浮ばせる運びになるであらうと思ふ（京城支局一記者）

◎氷が解けると
鎭南浦では……
船舶の出入　昨年に比して
數倍に達せん

鎭南浦港が年々急速の進步を以て貿易額を增加すると共に船舶の出入又旺盛となり汽船帆船共解船も倍增の傾向を示しつゝあるは稅關の統計に依つて明瞭なる處である本年の南浦出入に就て某消息通は語る本年は撫順炭十萬噸の南浦輸出を初め朝鮮郵船の西鮮航路開始、大阪商船の西鮮航路、共益社の大連航路、新井船舶部の大阪航路此外三菱兼二浦用船の出入等汽船出入の度數は少くも大正七年の

數倍に上るは豫想

するに難からず更に支那形戎克船の入港も昨年の例に徵し原鹽輸送激增すべければ是又相當增加を見る可く一方解船は中村組を初め其他の新造船多數南浦に廻航するの外殷栗載寧兩鐵山の解船及び小蒸汽船約五十隻の新廻航等ありて船舶の何たるを問はず此の如く多數の出入を見る結果鎭南浦に於ける雜貨の需用は是も自然の成行上

驚く可き巨額に

上る可きは勿論是が爲め南浦に散布さるべき金額も又尠少ならず要するに解氷後の鎭南浦港は非常の殷賑を告げる事であらう茲に南浦市民の注意すべきは船舶に對する給水問題である只さへ淨水不足の今日五六月の候に入りて如何にして飲料水の調節を計る可きや亦れりて有志は今日に於て

充分の用意と注意

を拂ふ必要がある尚一つは船舶御用商人の增加に伴ひ不正競爭を爲さざる事にして南浦商人の信用を向上せしむる爲めには商人は勿論商議所邊でも時々注意を與へ商人の督勵を爲すべき必要がある（鎭南浦）

三寒四溫

近頃西伯利の景氣は非常なものであつて歸來の噺しに據ると何でも醜業婦で二萬圓も貯金をしてゐる女があるとか云ふ事だが、噺し半分としても大したものである▲景氣の好い事は西伯利のみではない朝鮮の端れの會寧（咸北）では愈々淸津と結びつく鐵道が出來た御蔭で會寧の景氣は素晴らしいもので▲三菱や大倉系統の會社が何れも百萬圓とか百五十萬圓とかの巨資を投じて種々なる起業を試みることになつた爲に電燈會社も出來るといふ景氣である▲是等の會社は會寧炭礦株式會社、窯業（耐火煉瓦）株式會社、製紬株式會社木材會社等である▲何れ遠からず會寧は內地の小都市に負けない立派な土地になるであらう

◎美術品製作所事務員　李王職美術品製作所にては係員の女子事務員を若干名採用する由志望者は履歷書携帶本人出頭すべし

專賣特許　ケイフ　一名ガラスふきん
在來の硝子ふきんの如く器具類を要せず手を汚す事なくやすくきれいに磨け（いつ迄も使へる）使用に便利なガラスふきんは又西洋食器なども奇麗にふき取るに最も妙なり是非一度御試しを乞ふ見本一枚十八錢送料二錢
京城太平通り　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番　電話長六〇〇九番

商況

東京株式特電（十八日後場引値）

銘柄	引値
東株	二〇〇、〇〇
同新	一六六、五〇
商船	一三二、五〇
同新	一〇一、〇〇
郵船	一九〇、一〇
同新	九二、一〇
東汽	七九、六〇
同新	五六、五〇
鐘紡	二二六、二〇
同新	二五八、三〇
東紡	一六〇、〇〇
同新	一二六、六〇
富士紡	一二四、六〇
同新	八八、一〇
日石油	八九、四〇
同新	……
横濱取引	八〇、五〇
新高製糖	九八、一〇
北海炭坑	一〇〇、三〇
鐵	……
第一新	一二四、〇〇
第二新	七五、五〇
東拓	七七、〇〇
同新	三五、五〇

東京現株中値（十八日中値）

銘柄	中値
東拓	七八、〇〇
同新	……
朝鮮銀行	一六一、〇〇
同新	……
南滿鐵道	一五〇、〇〇
第一新	一一四、〇〇
第二新	七六、〇〇
京城電氣	一〇六、五〇
南滿製糖	一二三、四〇
朝鮮瓦斯	二四、〇〇
商船	一五一、〇〇
同新	一〇一、五〇
郵船	一八八、五〇
同新	九一、〇〇
鐘紡	二五七、〇〇
同新	二三五、五〇
東株	一九九、〇〇
同新	一八七、〇〇
朝鮮興業	一〇六、〇〇
寶田石油	四九、五〇
同新	九〇、〇〇
横濱取引	……

東京期米特電

前限寄付　三十九圓六十五錢
中限寄付　三十九圓五十五錢
十八日後場　寄付……　高値 三九、二八　安値 三九、一九　止め 三九、二八
十九日前場 三九、〇〇

大阪株式特電（十八日後場）

銘柄	値
宇治川水	……
京阪電鐵	……
東紡	……
同新	……
合同紡	三六八、九〇
同新	三六八、四〇

止め

大阪三品特電

限月	日前場
二月限	三八、二〇〇
三月限	……
四月限	……
五月限	……
六月限	三二三、五〇
七月限	……

大阪期米特電

十九日前場　限寄付　四十圓二十一錢　三十九圓八十二錢
十八日後場　三九、九〇　三八、九一　三八、九九
十九日前場　三九、八四　三八、九九　三八、九九

下關期米特電

十九日前場　當限 四〇、三三　中限 四〇、一〇　先限 三九、九九

兵庫期米特電

十八日後場　寄付 三九、三一　高値 三九、三五　安値 三九、二七　止め 三九、二七
十九日前場　三九、二一

雜報

◎正米買見送り　一時思惑熱によりて不測の高値に釣上げし地場正米も銀行の金融厳戒定期準日の瓦落等に人氣惡化の傾きを生じ思惑も漸く閑寂となり米市場は一齊賣從ひ

圓內外の安値附き高値より一圓の下落

始ど合脫　買方より進むが賣人より成行き次第に傾くに至るべし

大阪沖著の四十一圓二十錢處

彼我の値鞘は餘程接近したり

◎板硝子潤澤　歐洲戰亂後一時絕えたる輸入は海外輸出激增に逐れ、此品は最近輸出注文漸く不振に至り

剩の振合　製品過

めて順調

積出しも極

先行き高値を見越し

反對の軟調

下落約一圓方

厚物約二割近

◎支那栗好荷動　地方注文非常

多くの其割相場緩

◎大豆は不味　反動氣味

ンヤリ薄商內

下關雜場

南大門廻穀

仁川正米

不引立にて益々人氣

生魚市場

京城日丸市場

京城正米市場

釜山正米市場

仁川期米

▲十九日前場（投げ崩し）
圓八十五錢先三十八
十三錢安に寄付

仁川米豆取引所

十九日の四月限

白米小賣値

米穀仲買　金子想一郎

市場雜觀

仁川米豆取引所仲買人　田中兵衞商店　仁川海岸町

仁川米豆取引所仲買人　三巴仲買店

仁川米豆取引所仲買人　ナ仲買店

仁川米豆取引所仲買人　大五仲買店

仁川米豆取引所仲買人　園仲買店

仁川米豆取引所仲買人　丸仲買店

仁川米豆取引所仲買人　廣澤正次郎　仁川海岸町三丁目

毛谷村六助 丗六番角力

百四十八席 桃川桂玉口演 浪上義三郎速記

眞田安房守昌幸は一息して『昌さて其れより敵陣へ忍びを入れて、昌幸は逆寄せすると言觸らせなば色めき騒ぐ、其隙に人數を引揚げ宇治瀬田の橋を切落し、要害を前に當て、防戰するならば、關東方大軍といへども十五六日に是非防ぎ止むべし、然ある時は眞田安房守僅二萬の小勢を以て關東の大軍を防ぎ止めたりと風聞するならば味方の武勇と賞して秀頼公へ志しを通ずる人も出來いたさん、其節太閤舊恩の大名と語らひ、味方となさば人數は七八萬人に及ぶべし、其れより人數を二手に分けて二條の城を燒拂ひ、大阪へ引入れて城下に柵を付け、武備嚴重に籠城するに於ては關東勢退屈して怠るべし、其虚に接し或は夜討、或は朝がけ、奇術を廻らし敵を碎き味方の兵士に勇氣を付け、敵の心を惱ます時は、愈怒つて力攻めにせんと一同に押し來らん、元來無双の名城なれば容易に落まじ、其際に矢玉を惜まず弓鐵砲を打出す程ならば、敵方は日々夜々の大軍に死人の山を築くべし、斯樣に敵を苦しめなば、大軍の兵糧日を追つて細く勇氣變じ、時に敵中へ忍びを入れて、太閤舊恩の大名誰々は城内へ志しを通じて返り忠ありなどと風聞をさせなば、お互に疑ひ合ひ、はかぐ～しく戰ふまじ、兵虚を伺ひ城兵心を一致してひし／＼と突出て戰ふならば關東勢は何萬人有るとても千里の外に追拂はんこと掌の内にあり、是れ謀策を以て敵を打つなり、向來大阪に汝籠城して我が秘計を用ひ行ふべしと下知するとも、兵術未練の輩、種々の爭ひのみにて此の謀計を用ひずに、所々に人數を分けて名城を離れ、無謀の戰ひをして自滅いたすべし、誠に歎かはしき事なり、我れ大閤の御恩を思ひ、秀頼公の御爲めに命を捨て、忠節の道を守らんとする『命數に盡たり』と歎息をいたしたが幸村は父の言葉を聞いて、右の秘計を胸に納めて喜び、其席を退りました、處が其夜に至つて血を吐く事二合ばかり、此時より最早正體なく病氣愈々重り、手當の甲斐もなくして慶長十四年の六月四日。行年六十四歳にして相果てました幸村の歎きは一方ならず、なれど歸らぬことで取片付けをいたしましたが、惜しいことで存命なれば眞田父子、秀頼公に從ひ防戰せば勇々しからん、又末代まで大阪の武を止め後の龜鑑となつたのでございませう、幸村は父昌幸が歿してより、名を月叟と改めて父の菩提を弔ひ居りました處、駿府の家康公が之を氣遣ひ大阪へ入城させては一大事と、淺野但馬守、松倉豐後守を以て九度山を固めさせました處、幸村は遂に大阪へ入城して秀頼公へお味方をいたし、軍師となつて釆配を振つたが、果して父昌幸が言し如く、此の幸村の下知に從ふものがございませんので幸村も殘念に心得て、とう／＼元和の元年五月七日大阪一心寺の門前に於て、越前忠直の手に討入つて戰死を遂げました、實に此の幸村といふ人は偉い者でありまするが、此の眞田家は不思議な家で末に行くほど偉くなる、父眞田一徳齋より昌幸の方が優れ居る、左衛門佐幸村は父に優る、幸村の伜大助幸綱は父の幸村より立優つて居りました、安房守昌幸は先見の明にして幸村が大阪城内で用ひられないといふを見極めをつけたのは大したもの、是は後の御話しでございますが、昌幸は北の柱を預かつて檢査役となり、又々數番の取組みが何れも六助の爲に敗れを取りました、愈第三十五番目となりました、偖此の三十五番目には誰が出ますか、それは次席に。

京城明治町一丁目
入院隨意 胃腸病院 電話一六五九番
院主 佐々木杏造

人蔘王丸
京城本町壹丁目 電話一四八〇番 一八七〇番
ⓨ津村兄弟商會

九星問答

◇◇自分の九星を知る便法◇◇

(問)自分の九星を知る便法はありませんか(三十三歳、男)

(答)有ります、貴下は本年三十三歳だと仰しやいますから(三)と(三)と加へて(一)を引いて御覽なさい(五)といふ數が出るでせう、ソコで五黄土星の人だといふ事が解ります、故に三十四歳なら六白で三十五歳は七赤といふ風になるのであります、併し今歳はソレで宜しが來年貴下は三十四歳になるのですから(三)に(四)を加へて(一)を引かなければなりません、所が二十歳とか三十歳とかの場合は二十歳なら九星の數を引けるゝ丈け引くと(十八)引ひて(二)殘ることになります、其(二)から又一を引けば一白だといふ事が判ります、又三十歳ならば(三)(九)二十七引いて殘りが三となりますから其(三)から一を引いて二黑土星の人だといふ事が判ります尚ほ四十歳ならば(四)(九)三十六引いて四が殘りますから其の内から一を引いて三碧木星の人だといふ事が判ります故五十歳も六十歳も此の理屈で商判るのであります

近頃よく賣れますキャラメル は滋養補益血液增進のライオンキャラメルで有ます試に召上て御覽遊ばせ
京城櫻町 發賣元 德永商店 電話二七三一

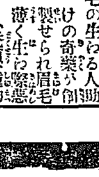
二月廿一日 (舊一月廿一日)

金曜日(きのえたつ)▲五黄▲先負▲鬼宿

▼五黄●▲意に滿たざる事多き日也
▼六白○▲心の浮き立つ日にて起業移轉棟上旅行其他何事にも吉なり
▼七赤○▲嬉しき日にて物質上乃至精神上に利益ある日何事にも吉也
▼八白○▲共同事業に有利なる日也
▼九紫●▲得て力負けのする日なり
▼一白●▲兎角思ふ樣に行かぬ日也
▼二黑○▲親しみのある懐しき日也
▼三碧●▲兎角細瀾に流れ易き日也
▼四綠●▲思ひ通りに行かぬ日なり

美人の煩悶

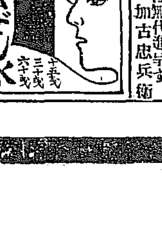
毛の無いのが原因



髮の毛が薄くて見苦しかつたり有るべき所に毛が無かつたりする婦人は自然憂鬱になつて嫁入り話も嫌がるは同情に堪へざる所なるが是迄のありふれた藥と違ひ最近に實地に黑い毛の生ゑる人助けの奇藥が創製せられ眉毛の薄く生ひ際の惡く、禿頭、腫物の禿、薄毛、髯、拔毛、有るべき所に毛の無き男女は皆御困却以上の結果に喜びつゝあり、此奇藥は一婦人が吾身の上の耻かし悲しさに思ひを焦して遂に苦心創製し思ひ通りに毛が生ゑた實驗に基く者にて希望者は東京市京橋築地町美容院ごり子へ宛てハガキで問合はさるれば人助けの爲め自分の秘密を打明け封書で委しく通知する由

中風病(ちうき)

余が家は祖父及び父と母の三人とも同病にて困難したる遺傳系統にして其悲き實驗より得たる良藥を郵券二錢添附新聞名記入照會の方に詳報し一千人を限り名士題字の療養書無代進呈す
▲兵庫縣明石中町 加古忠兵衛



大阪市外南海天下茶屋驛前北
本舖 田知本和三郎製
各藥店に販賣す 振替大阪三八八番

温浴と石鹸

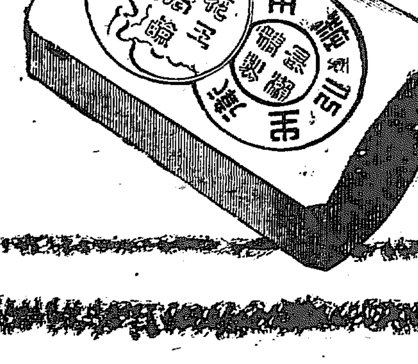
とは密接な關係があるだけに其品質は吟味の必要がある!

品質本位

花王石鹸

帝國陸海軍、帝國大學、赤十字病院、慈惠病院、鐵道院其他一般御家庭より

純良なる石鹸として常に御採用を蒙る逸品です



花王石鹸製造元 東京馬喰町 長瀬商會
鶴香水關西代理店
鶴香水日本輸入元
花王石鹸關西代理店 大阪安土町 大崎組商會

金言

緊榮は友を得、艱難は之を試む バツキエバス

仁丹活用

▲活動に仁丹……能率增進
▲食後に仁丹……胃腸強健
▲外出に仁丹……心身爽快

大阪商船出帆

(仁川出帆)

群山大阪行 ×安東丸 二月廿八日 正午出
木浦大連行 ×信濃川丸 二月 日 正午出

(元山出帆)

西湖津、新浦、城津、清津行 ●大信丸 二月廿一日 後十二時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 ●安平丸 二月廿六日 後九時出

(大連出帆)

上海、基隆、打狗行 ●基隆丸 三月一日 前六時出
●湖北丸 二月 日 後六時出

内地各港出帆主要航路

大阪北米行 每月一回 南米行 一年四回 孟買行 一年四回 南洋行 每月一回 濠洲行 每月一回

御注意 ◎外國航路ノ船客ハ五分引、荷物ハ數諸ヲ除ク外切符發行所ヘ直接行キ荷扱ハ朝鮮郵船及其他ノ各港ハ一切當社ニテ取扱フ ◎發船ノ時間ハ取扱店又ハ船舶仕出時刻ハ前日ノ△印ハ荷物ヲ寄港セス×印ハ貨物ノミ

大阪商船株式會社仁川支店 電話二二〇番 二五〇番
京城內國通運會社 京城代理店 電話七一八番
仁川本町二丁目 郵船仁川支店 電話二六〇番
京城南大門通り 阪越旅館 電話四二一番
仁川港町一丁目 郵船組 電話七二二番

尼崎汽船出帆(仁川)

群山木浦下ノ關大阪行
赤城丸 二月 日 後四時出
大有丸 二月 日 後四時出
神代丸 二月廿一日 後四時出
秀吉丸 二月廿四日 後四時出
群山木浦下ノ關神戸大阪行
君か代丸 二月 日 後四時出
仁川海岸通二丁目(電話五九番) 高杉回漕部

朝鮮郵船出帆

天候其他ノ都合ニ依リ發着日時ニ變更スル事有之候ニ付詳細ハ本社又ハ各地支店出張所代理店ニ就キ御承合被下度候

▲敦賀行 浦項、城津、元山、經由
平安丸 二月 日 清津發
二月 日 元山發
▲浦汐行 大阪發、門司、釜山、元山、城津、清津經由
越後丸 二月 日 釜山發
二月 日 元山發
▲雄基行 關門發、釜山、各港經由×印
×忠清丸 二月廿七日 釜山發
三月二日 元山發
雄基丸 二月二十日 釜山發
二月廿四日 元山發
▲元山雄基線 元山起點各港經由雄基間往復
興城丸 二月十九日 元山發
▲大阪行 清津發、雄基、城津、元山、釜山、關門、神戸經由
平壤丸 二月廿三日 元山發
二月廿五日 釜山發
▲關門行 雄基發、清津、城津、元山、各港經由釜山八江原道不寄
×忠清丸 二月 日 元山發
二月廿一日 釜山發
成鏡丸 二月二十日 元山發
二月廿四日 釜山發
▲金剛山遊覽便 元山發長箭經由長箭行 月六回但自六月至十月間
▲鬱陵島行 釜山發浦項及各地經由
盈德丸 二月 日 釜山發
▲濟州島行 釜山浦項經由、方魚津九龍浦行 釜山浦項間每日一回出帆
▲濟州島行 釜山發長承浦、麗水、莞文 阜平丸 二月二十日 釜山發
▲濟州島行 木浦發東廻八島西廻八島安島經由
東廻西廻 慶興丸 二月 日 木浦發 公州丸 二月十九日 木浦發
▲釜山麗水線 釜山、麗水間往復 釜山、麗水相互ヨリ每日一回出帆
▲木浦麗水線 釜山行麗水ニテ接續 濟天丸 二月 日 木浦發
▲多島海行 木浦發多島海各島行 慶興丸 二月 日 木浦發
▲木浦行 仁川發各地經由 全州丸 二月 日 仁川發
▲海州行 仁川發江華島經由 仁川、海州相互ヨリ每日一回出帆
▲鎭南浦行 仁川發各港經由 鎭南浦丸 月 日 仁川發
▲大連行 青島行 仁川發芝罘經由 江原丸 二月廿六日 仁川發

鐵道及社外船ト荷物連絡ノ便アリ

本社 京城南大門通 電話長一九五二番 二三三二番
釜山 佐藤町 釜山支店
元山 海岸通 元山出張所
仁川 代理店 坂田回漕部
木浦 代理店 山野回漕部
京城 荷物取扱 大戸商店 松原運送店
其他各寄港地ニ荷客取扱店 電話長一一〇七

汽車

京釜線(南行) [illegible]
同(北行) [illegible]
湖南線(南行) [illegible]
同(北行) [illegible]
京義線(北行) [illegible]
同(南行) [illegible]
京仁線(仁川行) [illegible]
京元線(北行) [illegible]
同(南行) [illegible]

第五版

京城日報

本紙定價 一箇月七十五錢 ▲郵稅 ... 廣告料金 ... 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 編輯兼發行人 奥田直毅 印刷人 小川三之介 電話番號 ...

選擧法改正案
普通選擧と大選擧區制を主張す

京城日報

帝國議會は早くも半以上を過ぎ、緊要法案を始め重なる問題は、既に兩院を通過したるもあり、又一院を通過し、他の一院の審議中に屬するものもあり、殘るは只選擧法改正案の一あるのみ。選擧法改正に就いては、既に提出せられたるものは、憲政會案國民黨案の二あり。政府案は目下樞密院に御諮詢中なれば、其の決定次第不日議會に提出せらるゝこと〻なるべく、而して此外各派の少壯議員中に普通選擧を標榜し、別に一案を提出するか、或は上程三案中に修正動議を提出すべき模樣あり。議論は頗る分沸騰すべしと雖も、要するに問題は制限選擧か、普通選擧か、又大選擧區か小選擧區かの二つに在り。此事たる如何に決定せらるゝとも、未だ憲法の實施せられざる朝鮮地方には、直接の關係なしと雖も、事苟くも母國の大問題たる以上は、吾人朝鮮在留民を代表して、其の意見の在る所を、政府及び帝國議會に致すは、敢て無用事業にあらずと信ずるなり。

先づ選擧資格に就いて之をいはんに、第四十議會までの輿論は、無論制限說にして、政友會案は七圓、憲政會及び國民黨案は五圓なりき。然るに僅に一年を經過したる今日に於いて、一躍して普通選擧を唱へらるゝに至り、政府案へ三圓說に墜落したるは、實に驚くべきの變化なりといはざるべからず。是れそも如何なる原由なるか。いふまでもなく歐洲戰爭の終結と共に、世界に瀰漫する平等思想の影響を受けたるものにして、大勢の趨く所、禦ぐべからざるに由れり。最も普通選擧を唱ふるものゝ中には、衷心より之れを主張するにあらず、一時の人氣取りに、例に依り商賣的手段を弄するの徒なきにしもあらずと雖も、大體に於て國民思想に大なる變化を來したることを看取せざるべからず。而も政府案を始めとし、各派の制限緩和なるものは、如何にも不徹底のものにして、何が故にかゝる姑息なる制限を設けざるべからざるや、吾人は頗る解釋に苦しまざるを得ず。若夫恒產なきものは恒心なしとて、忠實なる能はずとの舊式思想を脫却し能はずとせば、何故に現行法据置を主張せざるか。直接國稅二圓乃至三圓の資格は、片田舍の水呑百姓中に多數發見するを得べく、是等は決して恒產恒心あるものとはいふべからず。而も小學校教員、下級官公吏、神職員等、比較的に知識を有し、國政に對しても忠實なる意見を有するものにして、直接國稅を負擔せざるが故に、選擧權を與へられざるの奇觀を呈すべきなり。選擧權の擴張は固より結構なることに相違なしと雖も、此の如き矛盾、此の如き片跛の改正は、吾人の賛同し能はざる所なり。

然らば選擧權は何處まで擴張すべきかといはゞ、吾人は斷乎として普通選擧を主張せんと欲す。然れども吾人の主張する普通選擧なるものは、目下壯丁に唱へらるゝ成年以上の帝國臣民の男子たるものには、悉く選擧權を與ふべしといふ如き、個人主義の上に立脚せる廣汎無制限のものにあらずして、要は家族制度を根基させる、戶主又は家長に限りて、男女を問はず（無論年齡又は教育の制限あり）選擧權を附與せんとするにあり。其の理由は帝國憲法發布の詔勅を奉遵し、憲法の大精神に依り、國體の定まる所に從ひ、時勢に順應せんと欲するものにして、世に媚び俗に阿ねり、徒らに危殆を喜ぶの徒と自ら立脚地を殊にすることを諒知せられんことを望む（此事に就いては別に題目を改めて概論する所あるべし）

又選擧區制に關しては、吾人は飽まで大選擧區制を主張す。何となれば小選擧區は大政黨所屬者には好都合なるも、之と共に小政黨又は中立者を排斥するの結果を呈し、政黨橫暴の弊を馴致するの虞あるを以てなり。但し現行法の如く、郵狀選擧に際して、非常の混雜と手數とを要するは、施政上喜ぶべき事にあらざるを以て、之に就ては相當の更改を加ふるの要あること勿論なり。

以上は選擧法改正に關し、吾人が大體の意見を表明せるものにして、若し此の意見にして議會の採納する所とならずば、現に提案せられある姑息案の如きは、寧ろ之を葬り去り、暫らく時機の熟するを待ち、次回に於て改正するの勝れるに如かざるを信ずるなり。

人心の振興を促す（五）
憲法發布卅年に際し

卿等は國家の公事に就て殆んど何等の興味をも感ぜざるにあらずや。予は多年法科大學の教授として多數の法律、政治、經濟に志す學生に接し常に皆其の一身の計を考ふるに專らにして國事に對し眞に風馬牛なるに驚き心中に慨歎したるや久し法政の學に志すものにして既に然り他は推して知るべきのみ其の斯くの如くなる所以のものは諸種の原因に基づくものにして獨り青年學生を責むべからずと雖も假令如何の原因事情ありと雖も年方に壯英氣最も溌剌熱血五臟に湧くの時期に於て國家の危急存亡に對して淡白無關心なるは予と雖も到底之を辯護するの辭を有せざるのみならず眞に慨憾に堪へざるなり老年者の無責任なるを咎むるなかれ彼等は既に爲すべきことを爲して餘命幾許もなきなり少壯國事に奔走し死生の巷に往來して君國に奉公し報國の功業を建てたる者も少しとせず青年は之を敬愛して其餘生を盡くさしむれば足れり中年者の醉生夢死其の日を送り居るは誠に殘念千萬なるも之れとても致し方なし卿等何ぞ彼等に期待して自ら頼む所あらんや危急に臨みて左顧右眄するは丈夫の態度に非ず卿等自ら國家の將來を擔當すべきのみ我忠實勇武なる祖先の護り立て來れる金甌無缺の大日本は將に滅亡に瀕せんとす少壯の青年之を忍ぶことを得るか卿等生を斯の國に享けてより尙ほ幼なるの時は國事如何の狀に在るやを知らず今初めて之を知りて邦家の危急存亡に陷れるを知る之を祖先より承繼して晏如としてひとり一身の計を爲すことを得るかあゝ大日本帝國の存亡實に卿等の意氣込如何に由る卿等奮起して邦家の重きに任ずるの覺悟を定めざる危機眞に一髮なり繫るところは青年の決心如何に在るのみ既に世に立ちて情實あり因緣あり繫累ある者は何事をも爲すことを得ず彼等に信頼して座して亡滅を待つべきに非ず奮起せよや少壯青年卿等に依りて皇國萬代の基茲に大に定まらん奮ぞ奮起せよや少壯青年（法學博士上杉愼吉）

財界の新舊人（37）

西海生

川田治一君
（朝鮮郵船文書課長）

鳥渡四角張つた人に見ゆるが、觸つて見れば存外圓い、圓い心算で接してゐると、これ又骨つぽい所のある人は朝鮮郵船の文書課長川田治一君である、營業課長の石垣孝治君と共に朝郵最高級の社員殆んど名義だけであるが、會計課長も兼ねてゐる

▲骨つぽく見ゆるのは擊劍を盛んにやつたからであらう、何でも君は熱心な軍人志望者で、幼年學校か士官學校かの試驗を三度も受けたが、近眼でいつも體格試驗を通過し得なかつた、乃で結局二高を出て、四十二年に京都大學を卒業、翌年渡鮮、總督府屬として參事官室に勤務してゐたが、判任官では一向芳しい事もなく、四十五年の夏總督府の肝煎により朝郵に、設立さるゝや、君は兒玉伯の推薦により文書課長心得として入社、其後正位の課長となり、原田社長の祕書役格で、今日に及んだのである

▲新潟縣の人、明治十三年に生れてゐるから四十歲になる、生來の性質か若くばそれを裝つてゐるのか書生氣質を有せるため、いくらか若い機にもとられてゐる、細心周密にして謹直忠實の人である、コツ〱として社務を掌り、曾て不平らしい面も見せなければ、不滿らしい事を言つた事もない、文書課長として隨分厄介な訪客も詰めかけるのだが、一々尤もらしい受け答へをなし、嫌な面もせず應對してゐる、手近かの保護會社の役と比するに、君は鮮銀の鳥羽君程八面應酬流るゝ如き才腕を有せず、東拓の米山君程不得要領な主義の奥の手を會得してゐないが誠意は最も多く持ち合せてゐるやうに見ゆる

▲朝郵に彼是八年もゐるのであるが、ズツと人事や文書の方をやつて來て、未だ一度も營業や船舶の方にまはらぬため、少くも海事通を以ては許されぬらしい、然し乍ら問題に對する研究力徹底力は粘り強い方であつて、得心の行くまでは追究し又主張する方だから、容易に物事の判斷を誤る人に非ずと云つてゐる人もある、見かけによらず自說を固守する點に於て頑强な所あり、かうと思ひ込んだら挺でも動かぬ性格も有つてゐるやうだ

▲品行方正、全く道樂氣のない人、藝妓などにまで對等の言葉で接すると云ふやうな生眞面目な所もある、何かにつけ嚴格な原田社長の下で多年薰陶を受け、その信任の變らなかつた人だけ、頗る几帳面な性格を一面に有してゐる、將來重役に進む程の材幹であるか否かは疑問とするも、朝郵としては必要な人物、友誼に厚い、人格は非難する點の少ない人である

南北平和會議

▲華僑平和期成會 華僑平和期成會は十二日上海佛租界寶飛路百六十三號に於て成立大會を開きたるが集まるもの皆華僑中實業界及官界の有力者にして正會長に李登輝氏を擧げ副會長に朱退九、謝豐南の二氏を擧げ別に幹事三名を選出して交際文書會計の任に當らしめたることゝせり本會趣旨に入るや本會長は本會の主旨を宣言して曰く本會は平和成立を期すべく南北政府に協贊し以て國內の統一を計り國內の人民と海外にある人民と一致して對外問題に當らん云々其他副會長二名の演說あり種々の將來活動方法を協議し內外の各界各機關に宛本會の成立を打電せり

▲南北代表事務所 南北代表の一部分は既に上海に集合したるが其の南方の代表は英租界黃浦灘の饗仙行樓上を事務所と爲し北方代表は目下護軍使盧永祥氏の手にて事務所借入れ奔走中なりと云へば不日決定す可し而して各代表の事務所は獨逸總領事館を用ふ可く在上海和蘭領事に交渉中なる由

▲平和會議の豫想 南北平和會議は南北雙方の總代表により既に會議規則の調印を終り上海に於ける會議々場も決定し雙方の事務所及び宿所も不日決すべく其れと同時に北方總代表も上海に着し茲に愈正式會議開催の運びに到るべきを以て一般世人は頗る樂觀しつゝありと雖も一度會議の內容に立ち入らんか陝西福建問題に關して南方代表に果して異議無きや否や疑問に屬す且つ會議中の主要點たる（一）國防軍取消（二）新舊國會問題（三）禍首懲戒問題（四）憲法制定問題等に就ては必ず雙方の激論を免れざる可し殊に南方代表は皆久平和を期す可く根本解決を爲さざるべからずとの意氣込めるを以て一度南北平和會議の內容に想到する時は幾多の暗礁伏在せるを以て未だ遽に樂觀を許さず（上海）

雜誌抄

◇子供の部屋◇

一、子供の部屋は母親の居間に接近して、直接に交渉したい、つまり子供の事には母親自ら當ることが第一として、日當りのよい事を第一とし、掃除も換氣も行屆くやうな部屋に設けたいのです、子供の部屋は母の居間と隣室にするの外、四五歲から上になると自分で物を片づけるやうにさせます。棚の高い方に飾り、玩具で遊ぶ時は取り出して遊ばせ、遊んだ後は自分で片づけさせるやうにします、危險のない取り易い所に設けたいのです（以下略）

[illegible]に應じ[illegible]天津の[illegible]に一大工場を建設して幾何に達すべきや之を探知すること[illegible]に於ける發展に[illegible]に大に苦心せる所にして銀行の送金に盛んに匯送し居れり更に[illegible]
大百五十萬圓內外に上ると稱せらる隨つて營口工場を以て供給の本し[illegible]
[illegible]ける支那蛋を買入れ[illegible]

▲乾燥蛋[illegible] [illegible]地として約一萬坪に上る廣大の土地を購入し乾燥場の建築に[illegible]更に增設[illegible]吉林を以て本據とし其勢力を張れるも到底英米トラストに比すべくもあらねど何分にも吉林は優良な[illegible]トラストも南洋兄弟も共に[illegible]の經營に係る丈に支那人の嗜好[illegible]

▲性情を諒解 するの點[illegible]用する[illegible]と爲だしければ此間隙に乘じて[illegible]を立つるに於て必ずしも邦人[illegible]營の會社とて其前途を悲觀するに[illegible]

フェリス和英女學校

尋小卒業して英語を學びながら充分なる英語學力を養成したき者○高女卒業者で更に完全なる英語を學びたき者を募集す
本科[illegible]小卒業生より募集○英語は最下級より西洋人擔任
横濱山手一七八 電本局一八七〇

實業之日本

燐寸原料事業の前途（川環）
此際各方面の改革を斷行せよ……三井物產常務 藤瀨政次郎
戰後發展地ブラジル眞相……新渡朝者 輪湖俊午郎
國際的國民教育の二大要義……法學博士 浮田和民
千萬長者社長の前身（楓紅）
權利慾と智識慾……實業之日本社長 增田義一
財界破綻防止策
破綻未然防止と銀行家の責任……安田善三郎
財界の破綻を防止せよ……日本化學工業 棚橋寅五郎
財界破綻の五大防止策……早大教授 服部文四郎
財界の大勢は憂ふるに足らず……第百銀行頭取 池田謙三
自由國民の底力……法學博士 新渡戶稻造
東洋製鐵社長 郷男爵……楚水
プレミアムの夢……英洋桑生
大阪問屋の活動と新刺戟
執務家の休養法……近藤博士
惡性感冒と簡易蒸氣療法……記者
惡性感冒の防ぎ方……醫學士 櫻田十次郎

二月十五日號 一冊二十五錢 郵稅二錢 半年二圓八十錢 一年四圓六十錢 ◎東京 實業之日本社 振替東京一二六番

ピストル不要!!誰れにも應用自在 即座活用 增補圖解 空手護身術 拾七版

此の秘術を會得せば身に寸鐵を帶びずとも強敵を倒し強賊を捕ふる事極めて容易である。內容の一部を示せば拔刀の敵に對する護身術◎三人五人を敵とし必勝術◎簡易柔術活用法◎身の捨打投げの法◎拳法必勝の秘法◎禁術◎不動金縛の術◎氣合術◎忍術奥儀◎其他無手で必勝の男女應用自在の秘傳極意を數百項圖解を以て初心者にも解り易く詳記す
定價六十錢 郵送料四錢 引替は十九錢
東京淺草瓦町川岸 青文堂 振替東京一五四一〇

交配種編 蠶業講義錄

蠶業家必備機關たる本會は蠶の失敗を根絕すべく西ヶ原最高學府の飼育秘法を公開し講義錄となし一般會員を募る ◎會費五拾錢 ◎三ヶ月卒業 規則書申込次第無代進呈
◎東京市麴町區有樂町 ◎西ヶ原蠶業普及會

取引確實有望の藥草提供

朝鮮は天與の藥草國にして到る處に有望藥草繁茂し品質內地より優良なり需要の藥草を栽培し得ざりし諸君及荒蕪地火田利用に依り收益を擧げんと欲する諸君へ左の藥草栽培を勸む本藥草は春植付秋收穫し其生產品は本會社と契約書を作製し收穫期に於て本社朝鮮出張所に於て買收す（注文代金着と同時に契約書送附す）

川芎 壹反步苗代二十一圓（送料等挿） 壹反步收穫 二百五六十圓（內地現在）
薏苡 壹反步種代三圓 壹反步收穫 百七八十圓（同上）
纈草 壹反步苗代百二十圓 壹反步收穫 五六百圓（同上）
蕃椒（輸出向本社特撰品） 壹反步種子代四圓五十錢 壹反步收穫 百二十圓（同上）

以上各種は需要無限にして將來益々多望なり種苗限りあるに付一日も早く注文せらるべし
東京市芝區愛宕町十四番地 振替東京四三弍一九 大日本藥草農產株式會社營業部

果樹園害蟲驅除の時期來る!!!

印度 濃 石炭硫黃合劑
本品の特色（品質優良 價格低廉） 効力偉大 容量潤澤
右多數入荷仕候ニ付續々御注文願上候
特約販賣店 京城南大門通四丁目 駿府商會 電話長一〇六一番 振替京城三八四一
（說明書御一報次第進呈仕候）

丸善ゼニスインキ

急賣

東京大塚工場製造中古品
ウイルフレー陶汰盤（三番型） 壹臺
貳聯式鑛山用喞筒 壹臺
布製ベルト（巾十四吋 長六十六尺） 壹筋
其他三吋四吋シヤフト鐵管 各種
右之品安價ニ賣却致度候ニ付御注文仰付被下度御願申上候
古銅鐵機械御不用有之候ハバ御一報次第御伺ヒ可仕候
古銅鐵 諸機械賣買 京城太平通二丁目一〇三番地 天野金治郎商店 長電話二〇七〇
◎店員入用 年齡三十歲以上四十歲迄希望者は自筆履歷書御持參あれ

主婦之友三月號 家庭教育號

長篇小說 金扇 渡邊霞亭
前號で全國の讀者を熱狂させた金扇は本號で更に急轉直下して十年間生死不明であつた兜の宮を得て不意に滿洲から歸宅。次は巨萬の富を得て……漸く三月前に再婚せし良子の心は如何、母のお悅は如何。百廿枚の長篇
中流家庭の理想的內職 上品で習つた翌日からでも收入があり、しかも月收三四十圓はすぐにも得られる理想的內職は新案の子被です地方の方でも內職を出して貰へる方法がある。
再婚せる日向夫人の告白 夫人の再婚に就いて世間では是非の評が盛んであつたが夫人は一言の辯解もしなかつた。然るに遂に沈默を破つて二十餘枚の長文の告白を書いて本誌の三月號に發表した。彼女の再婚に反對する者も同意する者もこれを讀まずして是非の批評は下されまい。
乳の無い母の赤坊を丈夫に育て上げた母の經驗（お乳の無い氣の毒な方のために特に撰んで此記事を載せました早く御覽下さい）
◎米國大統領の受けた家庭教育（記者）
◎不良少年を出した名士の家庭（小林氏）
◎新時代に適した子供の教育法（鳩山春子）
◎農村にふさはしい婦人會設立（加納夫人）
成績不良の子供を優等生にした實驗（どんな出來の惡い子供でも此の方法を試みればキツト優等生になれます）
▼落第點をとつた子供が忽ち首席となる▼成績不良の子をくして優等生とした方法▼算術の成績を良くする苦心と方法▼落第ときまつた者が一躍して優等成績▼親も失望した子がかくして全甲となる
定價二十五錢 送料一錢 東京神田駿河臺 東京家政研究會

簿記通信教授

本邦唯一 實習容易 成功保證
寄宿通學部 自宅獨習部 男女生徒募集 本科四ヶ月卒業の上責任紹介就職せしむ
採用申込多數 目下入學好期
大阪市天神橋筋西貳丁目六一九 簿記會計學館 規則書見本 郵券二錢 請求

珍らしい新運動器具

「肋木」が京城校洞普通學校に出來た
◀京城日報二月十八日朝刊參照▶
迅速御注文ニ應ジ申候
製作者 安藝商會洋家具部
京城黃金町二丁目 電話二二五九番

津々浦々の賤が伏屋の壁にまで掛けられて 輕便消火器の隨一と謳はれ居る

ヒコーキ印粉劑消火器
定價金貳圓五拾錢 送料實費
京城 熊平支店 電話長（八）二四番 振替口座京城二一二二番

昨夜近火の節は早々御駈付被下御厚情奉深謝候混雜中御尊名伺洩れ有之哉も難計不取敢以紙上御禮申上候
京城古市町 熊野商會 電話長一八二番

昨夜近火の節は早々御駈付被下御厚情奉深謝候混雜中御尊名伺洩れ有之哉も難計不取敢以紙上御禮申上候
京城岡崎町 待井精米所 電話長二一八番

昨夜近火の節は早々御駈付被下御厚情奉深謝候混雜中御尊名伺洩れ有之哉も難計不取敢以紙上御禮申上候
京城古市町 堀內商會 電話長一六九番

昨夜類燒の砌りは早々御駈付被下以御蔭家族一同避難仕候間御放慮被成下度混雜の際御尊名伺洩れも可有之乍略儀以紙上御禮申上候
京城古市町 齋藤三四郎

昨夜近火の節は早速御駈付被下以御蔭何等損害無之御厚情奉深謝候混雜の際御尊名伺洩も可有之不取敢以紙上御禮申上候
京城古市町 苦米地商店 苦米地造酒釀 電話長九四一番 三〇八一番

第四十一回帝國議會

貴族院豫算總會（十九日）

午前十時二十分開會井上匡四郎氏自然資源保存に就き質問す加藤海相田中陸相原首相各所管事業の立場より石炭石油金屬資源保存の自給自足の兩立困難なるを説明し次いで阪谷金次郎伯の質問に對し首相オムスク政府は未だ各國之れを承認せざれば外交官派遣の要なし外交調査會は牧野男不在中にて又近く後藤男外遊するも敢て補充の要を認めずと答へ引續き幣原次官西伯利鐵道共同管理に就き詳細の説明を爲せり（東京特電）

衆議院委員會（十九日）
平元鐵道速成建議案

平元鐵道速成に關する建議案委員會は十九日午前十時四十分開會一宮房治郎氏（政友）委員長席に着き牧山耕藏氏（政友）提案理由を説明し一宮委員長より提案者に對し本案所用經費の數字を求めたるに牧山氏は專ら總督府の調査に依らんことを答へ次いで政府委員に對する質問に移る牧山耕藏氏總督府に於て本線の必要を認め近き將來に於て之を敷設せんとすと聞く如何之れに對し鈴木政府委員（府支部長官）本線は政府に於て明治三十九年其の必要を認め調査を爲せるが右は黄海、日本海を聯絡し京義線、成鏡線と接續し經濟對外關係上最も重要なる意味を有す最近總督府の土木會議に於て採擇線を比較せるに其の結果平壤を起點とし成鏡線高原に達する約百四十哩の線を以て最も經濟的なるものと決定し約二千五百萬圓（概算前期額約三千百三十萬圓）を以て財政狀態の許す限り大正九年度より起工し十四年度に完成せしめんとす（以下夕刊　十九日東京特電）

牧野男陳述書（内容）

講和委員牧野男の陳述書全文十八日倫敦より某所に着電せるが日本の行動は正義と公平以外何等の野心無しと云ふにありて冒頭獨逸の東洋に於ける陰謀の遠大なるを言ひ青島戰の經過を詳細に述べ更に支那に在る獨逸人が有ゆる反間苦肉策の爲め支那人の對日猜疑心を增大せるを述べ日支間の條約に就ては日本に何等の野心無く右は全く兩國の完全なる諒解の下に締結されたるものなりと説き青島は之を還附し唯だ日本の犧牲に對し獨逸より引渡さる可き權利ある事を思惟す次に南洋二群島の占有は至當の權利なりとて其理由を説明し最後に日本が今回の戰爭に最善を盡したるを説明し居れり（東京特電）

新なる戰爭勃發
休戰延長交渉破裂せば

獨逸休戰委員エルツベルゲルは若し休戰期間延長に關し聯合國との交渉破裂せば茲に新なる戰爭の勃發を見る可しと斷言せり（巴里電報）

休戰延長通告

フオツシュ元帥は十六日トレヴエスに在る獨逸休戰委員に對し休戰期間延長に關する條件を通告せるが若し獨逸が之に服從せざる時は休戰條約は直に破棄せらる可く尚ほ該休戰條約は最後の平和條約に適用し得る條件成しあり（巴里電報）

東鐵假協約綱要

東清鐵道假協約大要左の如し（東京特電）

一、東清線は聯合國及露國代表者より成る特別聯合委員會にて之が管理を爲す委員長は露國人を以て任命す委員會は左の諸局を置く（一）鐵道技術經濟的監督の爲め聯合國鐵道技師より成る專門的事務局（二）軍隊輸送の統一を圖る爲め聯合國軍隊局

二、東清線保護は聯合國軍隊に依り之を爲す

三、專門事務局は鐵道經營を委任す可き一名の長官を選擧す長官は鐵道長官としては露國人支配人或は聯合國監督者を置く聯合國官憲に對し運輸上の命令を交付し停車場檢査官を任命す

四、聯合國委員會の事務局員は委員長之を任命す

五、本規定は西伯利より軍隊を撤退すると同時に之を廢止す

英國棉花管理 成績頗る良好

[illegible]て其事業に對しては余は極めて濃々非難を[illegible]る所なれ[illegible]たるは避け得られざ[illegible]此の非難は其處置[illegible]權を保留せざる可きも一[illegible]地位たる可し棉花不足の[illegible]

支那列國と協議か

日米兩國公使の東清鐵道共同管理通告を機とし支那は其主張を提議し列國との間に協議を開く決心なりとの説あり（北京電報）

支那謠言無根聲明

陸徴祥氏が日本經由渡歐の際秘密書類を盜まれたりとの謠言又もはりしを以て支那政府は其無根なるを聲明す可し（北京電報）

選擧法可決
樞府委員會にて

樞密院特別委員會にて審議中なりし衆議員選擧法改正法律案は政府の提案たる（一）選擧權擴張（納稅額三圓）（二）小選擧區制（三）衆議院議員定數增員（四）罰則改正の原案を可決せるが右は近く臨時樞密院會議を開き直ちに決定の順序なり尚改正法律案中別表改正法律案に基づく衆議院議員定數は增員の結果は四百六十二名となる可し（東京特電）

外國人土地所有案提出說

政府は時局の大勢に鑑み明治四十三年議會の協贊を經たる外國人土地所有法を修正し外國人の土地所有を許す可しとの議あり最近閣議に附し可成速かに今期議會に提出す可しとの說あり（東京特電）

總督府監獄職員官等給與法可決

十八日の閣議にて朝鮮總督府監獄醫、教悔師及教師の官等等級（此の間二字電文不明）の件總督府監獄職員給與法改正の件何れも可決す（東京特電）

英國艦隊回顧
ゼリコー提督記

前英國大艦隊司令長官たりし前海軍省第一軍事卿兼海軍々令部長たりしゼリコー子爵は英國大艦隊に關する一書冊を發行し歐洲戰爭中に於ける艦隊の事業を記述せり

▲無防禦狀態の下に曝露せられ居たることに依り危險狀態にありしとを詳述し當時獨逸大洋艦隊が英國の驅逐艦四十二隻を有し居たるに比し驅逐艦八十八隻を備へ居たるとを指摘し更に千九百十四年の秋に於ては潛水艇の脅威に依り英國艦隊がロー、スイリー移動しスカツパ、フロー碇泊地か艦隊の安全を保つに適當なれた時初めて北海に戻れるとを打明け且千九百十四年十月乃至千九百十六年五月の間にありては英國海軍の優越一度は余をして敵の魚雷攻擊を恐れざるを得ざらしむるものありたり然れども千九百十六年以後は形勢漸次改善されたり特に輕巡洋艦及び驅逐艦の如きはジヤツトランド海戰後は着々增加し魚雷攻擊成功の危險を著しく減少し敵をして恐らく英軍以上に痛切なる潛水艇攻擊の苦痛を嘗しめたりこと說き千九百十八年の狀態に關しては我海軍の地位確保せられ吾人は千九百十六年に於ては極めて不得策なりし冒險をも千九百十八年に至つて敢てするを得たり若し獨逸艦隊にして出て戰を挑まんか之れに慘澹たる打擊を加へ得たるなる可しと云へり同書は其三分の一をジヤツトランド海戰の記事に費し居れり子爵は曰く艦隊の行動を時の運のみに委し置くは艦隊を危險に陷るゝの惧れありたり何となれば我艦隊は實に聯合國の目的に取つても然るが如く

▲英國の存亡を決する唯一の因子なればなり吾人は我海軍に損失を見せたる場合に戰鬪艦隊以外之に代る豫備艦隊を有せず此損失は優越限度の消失を見る可き狀態にありたり余は余の軍艦が獨逸戰鬪巡洋艦型諸艦に比し裝甲の保護力不十分なりしに反し獨逸艦隊は驅逐艦に於て遙かに優れるを知れり加之獨逸艦隊は極めて有力なる裝甲穿孔砲彈を有し居たり戰鬪艦隊の接近するや英國戰鬪艦隊と戰鬪巡洋艦隊の間に徑庭の存することを認識せられたり是等しき後者に於ては數時間の戰鬪中屢々敵は前正面より來らずして其右舷艦首に出現せり余は即時行動を執るの必要に會し艦隊の左翼を展開するに決したり斯くして獨逸艦隊をして其艦列の橫斷さるゝを避くる爲め右舷回轉を行ふの止むなきに至らしめたり此の巧妙なる運動は評論家の云へるが如く全然敵艦隊を混亂せしめたり獨逸艦隊司令官は此の時當り唯一の望みは水雷艇の優越と敵側の低きと時將に薄暮に迫り且つ其根據地と水雷敷設區域の近接とを利して逃走するにあるのみなるを自覺せり此の際獨艇は其後獨逸將校の陳述せる如く數百發の水雷を發射せり而して獨逸艦隊は大危機に瀕し居たりと雖も英國大艦隊自身も亦敵の決然たる水雷艇攻擊に依りて脅かされ居たり然れども英艦隊は行動中其艦天中にありて不安の地位に陷りる戰略を打破したりとゼリコー子爵は麾下諸艦長が

▲艦の操縱に巧妙にして能く其地位を保ち水雷との衝突を避け得たるに對して多大の賞辭を呈したりゼリコー子爵は何故に夜襲の擧に出でざりしかを說明し且つ獨艦探照燈の一層強力なりしこと並に驅逐艦の優越と敵艦の備へたる水雷發射管の屢々我に比して多かりしを以て戰鬪開始當初に於て敵に勝利を得るの有利なるチャンスを與へたり其結果は甚しきこと云へり子爵は戰爭初期に於ける英獨艦隊の勢力比較に關して慎重なる研究を係したる後、敵の用意周到なりしには驚きたりと述べ『若し英國にして將來海軍のみに依賴して敵の襲擊及び侵害を防ぎ國家の安全を圖らんとせば吾人は當然來る可き敵に對して千九百十四年八月吾人が有し居たる凡ゆる各級艦艇以上に大なる海軍優越力を有することを要也』と述べたり（倫敦路透社特電）

市街地金融組合の性質
自治的發達を助長せんとす
＝松本京畿第二部長談＝

小額資金金融問題は我朝鮮に於ても大いに研究せられ金融組合組織の如き殆んど完備せるや言を俟たず從來は京城の如き大都市に於ては之れが組織を見ず

▲時局の影響を受けて大商工業者大本家の徒、暴騰に反し小商工業者小資本家の萎靡衰退漸く著しきものあり此等階級救助、小資本家に對する小額の金貸出し金融機關設置の必要を唱傳せらるゝに至り前も當局に於ては已に客年六月金融組合令の改正を行ひ續いて金融組合聯合會の設立を見るに至り村落金融組合及び市街地金融組合等に就き相互の聯絡統一を圖ると同時に市街地の指定、貸出し銀行の指定等あらゆる方法を開きて金融組合本來の目的を達成せんことを計り以て

▲組合員の金融を緩和し經濟の發達を企圖する爲資金の貸付、手形の割引、預り金を爲す等元來市街地金融組合は村落金融組合と其の趣を異にし飽迄自治的發達を爲さしむる方針を採り當局は只之れが指導誘掖に努むることゝせり乃ち市街地金融組合に在ては組合長、理事、監事、評議員の如き總て總會に於て組合員中より之を選定するに任せ組合員相互の信用を以て可成自治的に發達せしむるを目的とせり而して其の資金としては

▲殖産銀行より金融組合聯合會に低利の資金を貸付け聯合會は更に市街地其他の組合に資金の融通を圖る順序となれるが村落組合に在りては其の設立の當初一萬圓の補助を與ふることゝなり居り市街地組合に在りては補助金なく只殖銀より約五萬圓を限りとして年六分の低利資金を聯合會を通じて融通することゝなり居れり勿論殖銀より直接都市金融組合へ貸付くるも妨げなし然し殖銀は一々組合の信用狀態其他戸細に亘る點を調査する能はざれば便宜上聯合會の手を經ざるべからず而して一市街地金融組合より其の組合員への

▲貸付金額は普通一千圓を以て限度とすべく又中產以下の商工業者に於ては之を以て足れりとせず甚しき中產以上の大商工者は夫々取引銀行を有し當座取引等の便法も開きあることなれば敢て意とするに足らず即ち都市に於ける金融組合は其の本來の性質上單に組合員の信用を以て極めて簡單に小額資金の融通を爲し以て中產階級以下の金融機關たらしむるを其の目的とするものと言ふべし而して

▲都市の區域人口其他の狀況より推して一組合にて足るべく京城は其の都市の大なる丈け組合の數も增加され三四の組合設立の必要あるべし既に昨今市街地金融組合設立の運動各地方に起り機運漸く熟し來れるもの、如く京城に在りては光熙門より東大門方面の鮮人部落を包括する區域を劃し都市金融組合設立の議あり目下認可手續き中なりと聞く又

▲組合區域の選定或は組合員の職業に關して斯く開設事を及び本町通商人筋を一區域とするもの等夫々金融組合設立運動中なりと聞く當局としては別に區域を劃定せざる方針なるも都市金融組合の性質に鑑みる時は其の區域比較的狹少にして組合員相互の信用狀態の明かなるを以て尤もなるものとする事勿論なれども苟しくも組合設置する以上相當の經費を要することなれば組合員は先づ百名內外を可とすべく然らざれば完全なる機關の能力を發揮することは困難ならずやと思はしむ云々

豫算無修正と貴族院の態度
在京　吐峰生

◇衆議院は十一億圓の總豫算案を鵜呑みにして無類の健啖振りを發揮し、原內閣に對し信任狀を呈上仕り候。吾人は衆議院の多數派の大雅量に敬意を表すると同時に原內閣の萬々歲を祝福せずんばあらず、天下は泰平に候

◇たゞ吾人の奇怪に堪へざるは衆議院の各政黨は何故自ら解體して大同團結を試みざるかの一事に候、原敬氏の旗下に參じ、政友會と云ひ同志會と云ひ國民黨と云ふ、二十世紀の政黨は食我、藤原の確執にあらず、源氏、平氏の爭ひにもあらず、政綱政策の異同を以て離合し、以て實際政治の是非得失を相競ふに在り

◇然るに今や憲政會以下の在野黨は政府と所見を一にし政策を同じうす、これ黨分立の意義を消失せるもの也。彼等は政府の主張以外何等獨立の政策を持ち合はさず、空虛なる政黨の討議以外何等特別の主張見識を抱かざるもの也。これ彼等が八年度豫算を鵜呑みにして平然たる所以にして、政黨對立の必要を減却したる振舞に候

◇吾人は必ずしも豫算の無修正を咎むる者にあらず、原內閣の無難なるを不都合なりとするものにもあらず、只衆議院の無權威、無見識、無經綸に呆然たらざるを得ざるのみ。豫算案を以て單純なる數字の羅列と做し、歲入歲出の辻褄を合す迄の財政計算表と見做すは未だ國政を議するに足らず、豫算案は數字を超越したる政治の大綱を決定し、國家人文の皇張を計畫すべき國民的文化の一大表現也

◇然るに衆議院は過去三週有餘日の審査に依り、何等の意義を寄與したるや、彼等の質問は數字の末節にあらずんば粗慢なる空論也、一として國家の大機を知り、政治の實體に觸れたるものあるを見ず、これ豫算案の鵜呑みよりも、精神的無批判無修正の通過が、吾人をして甚だ多くの失望を感ぜしめたる所以に候

◇斯くの如くにして衆議院を通過したる豫算案は、本日貴族院に上程せられ、明日より豫算委員の審査に附せらるゝ事に候。吾人は衆議院の鵜呑みに失望したる丈け夫丈け貴族院の審議に要望する所無きを得ず

◇惟ふに八年度豫算は二箇の意味に於て國民の留意を必要とす、第一は世界改造期に對する日本國民の決心の表明也、第二は將來の日本が世界の激浪と戰ひ之れを踏破する勇氣と彈力に缺如する所無きや否やの試錬是れ也。而して原內閣の施設計畫は、甚だ局部的に劣れる數より觀るも不十分也、否不徹底也、これ貴族院が特に超數字的に根本的審議を必要とする所以に候

◇吾人は以上の意味に於て貴族院の勇奮を促し、大いに政府を警醒せん事を要望す。豫算の數字を修正すると否とは固より問ふ所にあらず、要は世界の改局を洞觀し、よく國家の要務を完成して以て新局面に對する機宜の策を誤らざるに限り、政府の精神的用意は頗る粗慢也、貴族院はよろしく數字に魂を注ぎ、豫算に生命を附するの一大手術を要し候

◇若し吾人の信ずる所にして誤り無くんば、八年度豫算は、貴族院が無難に可決せん、而も世界の活勢を說きて政府の大奮躍を要する一事に至つては、大に刮目に値するものあるを信ず。これ數字以上の豫算也、修正以上の建設也、然り現內閣に對する貴族院の使命は正に嚴正批判と教化的鞭撻の二事を貫忘するものにあらず。吾人は貴族院の洞觀明察よく散漫なる八年度豫算をして意義充實せる帝國の施政大綱たらしむる實蹟を擧へしめん事を期待して疑はざるものに候（二月十四日）

蘭貢米輸出力
中島事務官談

中島大藏省臨時調査局事務官は昨夏印度諸國を視察して此程歸朝せるが其視察談中西貢米に關する一節左の如し『英領印度の本年の米產額は約三千萬噸內約二百九十萬噸は國外に對する輸出能力を以て稱され此輸出能力中五分の四に相當する

▲約二百萬噸は緬甸の輸出する所にして之を佛領印度の輸出能力二百萬噸の內西貢に比し殆ど同量にして今回の輸出能力五十萬噸なるに比せば洵に同日の談に非ざる也而して今回の緬甸米輸出禁止令實施に至れる經路に就き少しく顧みるに歐洲大戰勃發後間もなく輸出特許制度を斷行せるも其要するに對敵通商禁止策の一にして聯合國並に各中立國に對する輸出は特許の下に行はれ何等の故障をも發見せざりし也然るに昨年七月に至りモンスーンの經過不良なりしとの口實を以て先づ瓜哇米國に對する輸出を禁止し次で八月末に至り大暹の需給調査なりとして一度禁止令の解除を見たるが更に旬日を過ぎて九月中旬再び之れを

▲禁止を斷行し更に十月上旬には既に特許せるものをも取消す等絕對禁止策の實行となりて今日に繼續する所とす果して然らば西貢米は今後一袋も本邦へ輸入するは困難なりやと云ふに余は恐らく適當の時期を經過せば輸入し得べきを信ずる者に讓し印度には爾後印度政廳府の總長ギヤベー氏を首領とせる食糧調査委員會が設立されたるが同氏が緬甸を視察せる際同地稅關長にして同委員たるスティベンス氏に語れる所なりと云ふを聞くに現在の米は之を禁止するも新米に對しては特許制度を採り夫れ〲輸出を許可すべく其特許順位は先づ英領印度に給し次には英本國に給し更に歐洲大陸の聯合國セイロン及び海峽植民地の順序にて給し前後に日本瓜哇米國に給する手筈なりと（東京）

米の割高は思惑買煽りにあり
高野君の妄論
某有力者談

三井物產の京城支店がその整備せる機關と無限の資力により米の思惑買をやつてゐる事は公然の事實である

▲銀行も米商も局外者も知つてゐる、然るに近來聞く所によると支店長の高野君は鮮內の米高は人氣作用だとか云つてゐるらしい又裡里の白南信の買附の如きは米價に毫末も影響せぬこの見解を有せるやにも聞く米高に人氣作用の伴つてゐる事は吾人と雖も否認せぬ、然し乍らその眞因は需給關係にあり、而して需給關係を超越し大勢を無視して米價の昂騰を見るは思惑者流の買煽りに原因するのである、最近朝鮮の米價は內地の米價を無視して石に一圓以上も高張つてゐるのは何故であるか、思惑をなすべき筋合ならぬ

▲三井物產の如き大手が盛んに移出米ならぬ正米の思惑買をなすから鮮人筋の提灯連が雷同したからではないか、物產が京城や平澤や群山方面や大邱釜山でやつてゐる米の思惑買の數量は隨分多い量で概算を予輩は知つてゐる、餘りに調子に乘り過ぎてその無限の資本を利用しすぎてゐる高野君より見れば白南信の買占め行爲の如き米價に影響なしと云ふだらう、何故ならば君は白南信と略相均しき商策をとつてゐるからである、白南信の買占めが提灯連の隨從と相俟つて

▲群山方面の米價をいかに高からしめたかは例を擧ぐべく餘り新しい事實である、米價高に生活難の囂しき今日主要食料品の思惑買をなしてまで三井の如き大會社が儲くるのは穩當でなからう、三井筋を主とする買ひ進みが米高を誘致したのだと云ふ事は最近有力銀行より戒告を受け君の手筋の買進みが弱つてから米價は下押しの有樣を呈してゐるので知られるのである、予輩は今後とも三井物產の米穀買方針を監視し其の商策が尚ほ

▲思惑的に走るやうならば鼓を鳴らして不當を攻めねばならぬと思ふ堂々たる天下の三井が小商人のヤリ口に傚ふのは言語同斷である

●看守教習生募集　西小門內看守教習所に於ける教習生は新に第三回內地人教習生を募集し各監獄に配置せらるゝ筈なるが今回は多數採用の筈なれば志願者は三月五日迄に履歷書を添へ教習所に差出すべしと

人事消息

▲富永一二氏（平南二部長）篠田氏の代理として一部長會議列席の爲十八日入城山本へ

▲澁谷元氏（忠南一部長）同上

▲稻田文次氏　十九日夜退城

鳥瞰錄

此の頃の米の高いのは鮮人筋の買氣旺勢であるけれど其の又鮮人の買氣を各地で強からしむるものは某大會社の京城支店の手筋で大口の正米を思惑的に買して居る事が一の有力な材料となつて居る相な▲有力な大手筋が鮮米移出をやつて內地米價の調節を計るのは大いに賛成だ▲而し乍ら其の大手筋が買附け相場の昂騰に乘じてこれを放資し多額の鞘で腹をヌク〱して居るなどは一寸考へて貰ひたいものだ▲何に商賣だから仙人の貴樣輩が關渉する事はいらぬと云へば其れ迄だけれど商賣でも最ふ少し公共的精神を持て貰ひたい▲三井物產の高野君は米高の大因は人氣作用である餘りはしやぎ立てずに樂觀する方が却て米價を緩和せしむる所以はあるまいかと云つて居る▲扨て何れが眞實か鳥瞰子には分からぬが一時商賣には底もあり蓋もあるものと知る者ぞ耶るだが鮮銀の米穀融資は成策の得たものらしい▲而し若し地方で融通が聞かねば金などは內地からドシ〱持つて來ると氣焰を上げて居る者もあるとか聞くだから商人は根性が汚い▲食料問題と云へば人間は甘露を食つても生きて居られる▲學者の說によると元來人間は今から二十萬年も昔から居たものだ▲其の時分は男女の食物が違つて居た即ち男は山に入り十數里も驅け廻つて鳥獸の肉を得る▲處が遠方だから妻に持つて歸る前に自然山中で肉を食ふ▲妻は亭主の歸るまで食はずに居られぬから野へ出て野菜を食ひ始めた▲それが原因で男は筋肉強く女は弱いと云ふ事になつた相な▲女子が今でも甘藷や南瓜の好きなのは此習慣が殘つて居るとはマサカ

神戶期米　[illegible]

仁川米豆取引所　十九日の四月限　[illegible]

六十錢より四錢と崩れしも戻りは七錢九錢六十錢五十九錢八錢[illegible]

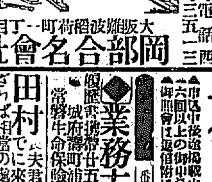
牛肉値上謹告

原價騰貴ニ付不得止來ル廿日ヨリ左記ノ通リ値上候間不相變御引立願上候

百匁ニ付
一　內ロース　七十錢
一　ロース　六十錢
一　上肉　五十錢
一　中肉　四十錢
一　コマ切　三十錢
一　鷄肉　八拾錢以上
一　豚肉　五拾錢以上

大正八年二月　京城精肉商一同

岡部式製繩機
開店披露　格割引



保險付製品　迅速確利多量　券附說明書送呈

大阪難波稻荷町一丁目　岡部合名會社　電話西三五一三

日野製靴店

安心の出來る靴

ボックス皮製編上　二號金五圓五十錢　三號金六圓五十錢　四號金七圓五十錢　五號金八圓五十錢

ボックス皮製短靴　二號金五圓五十錢　三號金六圓五十錢　四號金七圓五十錢　五號金八圓五十錢

ボックス皮製深ゴム　二號金六圓五十錢　三號金七圓五十錢　四號金八圓五十錢　五號金九圓五十錢

右は精撰せる材料と熟練せる技術を以て入念に調製し一般實用紳士靴として最も好適なり御注文の節は靴の種類代金及足袋文數等詳細御通知被下度候御注文次第送料共御送付申上候皮付見本型錄進呈

東京府御用　東京京橋區　日野製靴店　振替東京九九五

小學教員　師範入學

志望者に受驗準備者の諸君合格の榮冠を得せしめん會員五百名限募集諸種の特典あり入會希望者は規則書申込次第見本送呈

東京青山南町六　日本師範教育會

●本會は高南博士を會長とし專ら

四ケ月卒業（通信教授）男女　事務員養成

◆銀行會社へスグ就職が出來る本所は多年講義錄にて甲種商業學校程度の銀行會社事務員を養成し各所に於て就職せしめつゝありしが今や急速なる增員の要求を滿たす能はずや故に今明期には卒業期も勉強次第何時にても卒業せしめ直に就職の特典を與ふ自宅にて餘暇に勉強し獨立自活の道を立てんとする小學程度の男女は申込次第規則書內容見本を進呈す今回入會者に限り諸種の特典あり

東京青山南町　銀行會社員養成所

昨夜近火の節は早速御馳付被下御厚情奉深謝候混雜中尊名御伺洩れも可有之乍略儀以紙上御禮申上候

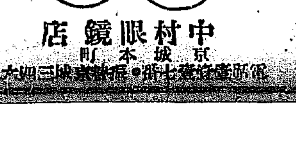
京城古市町　林萱吉　電話長三〇六番

謹謝近火御見舞　京城古市町　京龍豆腐合資會社　電話一五二番

謹謝近火御見舞　魚座鐵工所　京城古市町　魚座龜吉　電話二〇九番

謹謝近火御見舞　京城古市町
諸左官材料瓦製造販賣　上田友太郎　電話一三四五番
新炭タドン製造卸小賣　上田支店　電話二三四五番
麻裏製造並ニ履物　青野義八郎
鐵力業　坂田屋　電話三九二番
建築業　住田實市

定價表進呈



中村眼鏡店　京城本町

京日案內

▲市內中途掲載中止の節は料金不返還　▲六回以上の御申込は特に廉價割引のこと　▲御照會は返信附にあらざれば回答せず

業務主任採用　履歷書携帶廿五日迄午前中來談　京城府壽町浦尾旅館方　常磐生命保險會社鮮滿營業部長

田村　夫君ニ告ぐ二十二日までに來店あれ若し來店せざれば相當の處置に出づ　高麗商會

社員採用　中學校卒業者又は同等資格者履歷書携帶本人來談を乞ふ　京城南大門通三丁目　共同火災保險會社出張所

牛耳洞名所貸地　[illegible]　管理　[illegible]

社員招聘　年齡卅歲以上ノ紳士ヲ招聘ス希望者ハ履歷書持參午前十時ヨリ二時迄ノ間ニ來談　日本生命保險會社　黃金町二丁目出張所

ほねつぎ（うちみ）　一切の治療御依賴に應ず　明治町　柔術道場

年金恩給　低利即時御立替　最長期五年分迄　京城永樂町壹丁目　商品陳列館前　江州屋本店

看護婦及見習　數名採用　希望者ハ本人直接來談アレ　京城明治町　中央婦人病院

◇銃殺?の前夜迄

前露帝侍從ドミニン氏の手記

『市民ニコラス、ロマノフよ』(三)

七月十五日の晩遅く、皇帝の室に突然、監視兵長が入つて來て『市民ニコラス・アレキサンドロウイツチ・ロマノフ、貴方は私に隨いてウラル地方勞働者兵士並に赤衛軍の代議員會へ出頭しなさい』と云つた 皇帝は哀願する樣に、訊かれた

『打ち開けて云つてくれ、お前等は私を銃殺に引つ張つて行くのだらう』

『貴方は恐怖がつてはいけない、貴方が死ぬるまでは、何事も起るまい、代議員會に來ればい〻のです』と監視兵長は

▽微笑しながら云つた 前帝は、その寢臺から起き出られた 鼠色の軍服を著て、長靴を穿いてベルトを緊めて、そして監視兵長と共に出て行かれた、扉の外には銃を持つたレッツ兵卒が二人立つてゐた、此の三人の士卒が前帝の前後を警戒して出て行つたレッツ兵一人が先に立ち前帝が第二に、兵長は第三に、今一人の兵卒が

▽最後から 從いて行つた 前帝は、それから久しい間歸つて來られなかつた、二時間半も待つてゐると、全く蒼白て、顫を顫かせつゝ歸られた

『爺や、水をくれ』

私は直ちに水を持つて來た、皇帝は一息に大コップの水を空けられた『何ごとで御座いましたか』

『三時間の後に私を銃殺すると云ふ知らせだ』

代議員會では罪状を前帝の前で讀んだ、これは『吾が祖國と自由を擁護する會』と名づけられた秘密結社の企てた反革命陰謀が露顯したと云ふのである、これは勞兵會に對抗する群集を

▽糾合して 革命的の勞農會を壓倒し、全世界に禍を流した帝國主義の結果――戰爭、殺戮、飢餓、勞働の缺乏、輸送力の不足獨逸の前進等の條を擧げて新正な露西亞國を建設せんとするのだ此の反革命運動には反勞兵會的の政黨全部と社會黨や

▽帝國黨も 之に加はつてゐた、然し此の反革命運動陰謀も其の方法に關する右左兩黨の意見の衝突があつて到底實行は

出來ない證據が擧げられた、且つ此陰謀の首腦者には皇帝の私的友人ドグルト將軍の名があつた、更に皇帝に不利な證據が擧げられた、同陰謀團にはクロポトキン公、參謀本部のエクハルト大佐、リンスキー技師、其他の名があつて、シャヴェンコフも之れに直接關係があり、新政府組織の際は軍事執政官として宰相の位置に就くべき企てがあつたと云ふ僞座有力者等は、非常に堅固な

▽陰謀を企 てゝゐた、莫斯科では七百名の士官が戰鬪を待つてゐた、此の士官等は後にサマラへ移送され其處で聯合軍の後援を受けて、大露西亞と西伯利を遮斷すべきウラル戰線を構成する目的であつた、それから飢饉の結果は勞兵會の顚覆に同情するもの全部の大團結となつて獨逸に對抗する

進擊軍となり、それから大動員が行はれることになる手筈であつたらしい、擧げられた

▽證據書類 に依ると或る黨社會黨も陰謀に加はつてゐた、右黨社會革命派及び少數黨は立憲民主黨と歩調を揃へて畫策してゐた此の團體の參謀部長はヅトフ及びデニキン將軍等にも直接交渉があつた、最近になつて、ヅトフ將軍の援助を得て、前皇帝を勞兵會から奪取せんとする新陰謀が露顯した、その外に皇帝が其の私的友人ドグルト將軍の

▽皇帝を救 ひ出さうとする企てに、秘密の文通を試みたことも擧げられた、信憑證據書類があり形勢は次第に險惡になつて來たので、ウラル地方勞兵會はエカテリンブルグ市から撤退することに決議すると共に、前帝を其の監視の下に置くことは有害であり不正であると信じたので彼等は躊躇なく前帝を

▽所刑せん と宣告した 『市民ニコラス、ロマノフ』と勞兵會議長は前帝を呼びかけた『私は貴方に通告するが貴方に最後の三時間を與へるから、最期の準備を調へなさい、オイ衞兵、君は此のニコラス、ロマノフの側から離れてはいけない』(終)

春淺し……三味線草を庭に見る!!(南玉居士十九日)

◎大世帶の引越難

十九師團移る

廿師團增設と共に現在龍山に駐屯の十九師團司令部は同じく同地に駐屯の騎兵廿七及び砲兵廿五の兩聯隊各一個中隊と共に今回咸北羅南に移轉する事となつて四月中旬頃迄に移轉を終了する豫定であるが何が偖て司令部員丈けでも

△百餘名に加へて何れも相當家族を有し其上騎砲兵共に多數の軍馬や重い砲もあると云ふ大世帶の引越なので容易の事でない此の引越が定つて以來司令部員の家族では既に引越準備におさ〳〵怠りないが司令部に於ても又刻々移轉準備中である而して輸送は元山迄は

△汽車に より元山から船によるとなつて居るが何しろ船腹不足の今日の事とて愈々何日頃引越船が廻されるか一寸見當がつかないので引越し準備上非常に困つて居ると某司令部員は語つて居た

◎手から書物を放さぬ

故福島將軍は稀しい讀書家

一 薨去した福島大將は信州出身三大將の中の一人である、三大將と云ふのは青島の役に赤々の武勳を樹てた神尾將軍と、前の臺灣總督で朝鮮とも關係淺からぬ安東將軍と夫に今度薨去した福島將軍を指したものである

▽此三人は 信州での出世頭であるが今度嬉しくも其一人が缺けた、生者必滅とは云へ今更の如く人事の轉變常なく眞に無常の如きを思はせる、故大將が文武兩道に秀でゝ居た事は夕刊掲載の鄕津檢事正の談に見えて居るが更に聞く所によると大將は非常な讀書家であつた、如何なる時如何なる場合と雖も決して手から書籍を放した事がなく夫こそ寸陰を惜んで勉強したものである、然も其種類は

▽和漢洋に 亘る專門の軍事は固より政治、經濟、哲學、宗教何でも御座れと云ふ風に手當り次第讀破したものである、是は大將の趣味と云へば趣味であるが一面から見れば夫よりも寧ろ旺盛な知識慾の表れと云ふべく精力絶倫の人でなければ又決して出來ぬ所であらう、讀書家であつただけに藏書も可成澤山あつた、殊に洋書の多い事は驚くばかりであつた、是は大將が英、佛、獨の國語に通じて居た關係でもあらうが夫れにしても大將程

▽原書を集 めて居る者は餘りないと云ふ事である、大將は讀書中是は參考になると思ふ箇所には必ず赤紙の符箋を貼付ける事にして居たが大將の書齋に行つて見ると、ドノ本も〳〵皆赤紙が貼つてあり、恰度本が舌でも出して居るやうな恰好なので始めて訪問者は隨分吃驚したものだと云ふ、大將は丈は餘り高くなかつたが

▽小肥りに 肥つた頑丈な體格であつた、故李太王殿下は恰も大將のやうな御體格にあつた其殿下は嘉永五年の御生れで六十八歳、腦溢血で薨去された、李太王殿下と體格に於て共通點を有つて居る大將が同じく六十八歳腦溢血で薨去したと云ふ事は別段據く譯ではないが又一奇と云ふべきであらう

◇故大山未亡人捨松刀自◇

◎逝ける捨松刀自

故大山巖公未亡人捨松刀自は流行性感冒の爲め十八日午後四時廿分逝去せり享年六十歳(東京特電)

▼少女時代は米國で通學

捨松刀自逝去の報を齎し其生前親交ありし某夫人を訪へば夫人は『ねつ本當ですか……』と驚き且つ暗然として涙を呑みつゝ語る『捨松樣は故山川(浩)將軍の令妹で明治十七年大山公爵の後添として

◆お輿入れ なさいましたのです、少女時代は瓜生海軍大將の奥樣なぞと御一緒に米國の學校で御勉強でした、今でこそ格別珍らしくも何ともありませんけれど當時は女の身で洋行するなどと云ふことは全く思ひも寄らぬ事だつたのです、此意味から此方々は新らしい女の先驅だと云ふ事が申されます、小説不如歸の片岡中將夫人は捨松樣だと申す噂で御座いますが實際は彼座に取り澄ました冷やかな人では御座いません、成る程ハイカラはハイカラですが

◆家庭の人 としては極めて温良貞淑な方で御座います、逝は大正五年大山公が薨去になる前、夜の目も寢ずに御看病なすつた一事を見ても判ります、最近の御消息は餘り詳しく知りませんけれど矢張愛國婦人會の幹事として相當社交界に活動していらしたやうです』尚刀自は故公との間に四男二女を設けたが四女久子は井田磐楠男に嫁ぎ五女の永は早世し長男高氏は海軍少尉候補生として明治四十一年四月三十日練習艦松島と共に二十三歳で悲慘なる最期を遂げた

◎故野津元帥未亡人逝く

故野津元帥未亡人登女子は流行性感冒にて十八日午前十一時十分逝去せり享年六十九歳(東京特電)

◎露獨俘虜の困厄

青年會の救濟取扱

西伯利チタに於る露獨俘虜の歸還者約一萬人又浦鹽に於る獨墺俘虜の東漸者約千餘名は今や各本國擾亂と共に公私との給與の道杜絶せる有樣にて防寒上困厄を極め慘状言ふべからざる者あり東京なる日本基督教青年會にては「湖濱志家の同情に訴へ目下古襯衣古袴古洋服古靴等の寄贈を受け居れるが京城基督教青年會にても同樣の趣旨を以て一般の寄附を受け東京に移送せる上之が傳達を爲すにつき博愛慈善家は此際奮つて寄贈あり度き旨なりと

◎堀少佐戰死

アントレフスカ附近の戰鬪

十九日第十二師團留守司令部發表 一月十七日アントレフスカ附近の戰鬪に於て歩兵第十四聯隊大隊長少佐堀八郎氏(金澤市)戰死を遂げ他に若干の死傷者あるも未だ判明せず尚同聯隊の補充隊に達したる情報に據れば戰死負傷者は三四十名ありたる模樣なりと(門司特電)

◎龍山の宵火事

三棟全燒す

十九日午後七時市內岡崎町十四番地空家より出火急報に接し常備消防隊、龍山消防組を始め憲兵隊官等は時を移さず現場に駆け付け防火に努めたるも折柄風稍強く火は見る〳〵裡に燃擴がり遂に隣接せる陸軍御用商齋藤三四郎方住宅倉庫各一棟藤田酢商一棟を全燒し八時半鎭火せり出火の原因損害の程度等詳細は目下取調中なるが附近には舌米地石炭商、能野材木店松井精米所等あり一時は却々の困難にて南大門古市町間は特に電車の運轉を中止したる位なりき

◎大工日二圓廿錢

全鮮の勞賃銀=農商工部の調査

朝鮮は惰勢で昂進を續けた

時局の影響を受けて物價と勞銀とは最も甚だしい動搖を示した歐洲戰爭勃發の當初は一般經濟界の不況を蒙つて一時物價も勞銀も不振であつたがそれはホンの一時の事で昂騰に次ぐに昂騰を以て所謂天井知らずと云ふ形勢であつたが一昨年から殊に昨年になつてからは其

▽騰貴率 が非常な勢ひで昂進して來た此勢は內地に於いて朝鮮よりも甚だしかつたが昨年十一月に至つて休戰講和と云ふ事が瑕になつて來てからはさしもの猛虎の勢の如くに凄じかつた昂騰率も一寸阻止せられる事になつたが朝鮮は內地程の影響を蒙らず惰勢で以て大勢は依然昂進を續けた樣である然し最早前途の見境もついた今日此上進んで行くものとは思はれぬ今最近總督府農商工部の調査に係る內鮮人各種職業に於て京城、仁川、平壤、鎭南浦、群山、木浦、釜山、大邱、元山、會寧の全鮮に亘つて十箇所の主要都市の

▽平均を 取つて見ると次の如き表となる尚此表を一層判りよくする爲めに大正六年八月の平均勞銀率を百として算出した大正六七兩年の指數をも掲げ戰前に比しての増加率を示し參考に供すると斯樣である

職業	各地平均賃金	大正七年末指數	大正六年末指數
大工(內)	二、一九〇	二五二	二一七
大工(朝)	一、四六五	一六五	一三三
大工(支)	一、七一三	：	：
指物職	二、二〇〇	：	：
左官(內)	二、三三九	一六二	一二一
左官(支)	一、五〇〇	：	：
石工(內)	二、五八五	一四一	一〇六
石工(鮮)	一、〇六一	一六三	一〇七
石工(支)	一、八〇〇	：	：
木挽(內)	二、二五四	一四七	一〇五
木挽(鮮)	一、八〇三	一九八	一〇九
木挽(支)	一、五九三	：	：
煉瓦職內	二、六〇五	一五一	一〇七
煉瓦職鮮	一、七六九	一六五	九八
ペンキ職	二、二六五	一四七	一〇五
錻力職	二、二二五	一四八	一二一
鍛冶職	二、四九五	一五五	一一四
疊職	二、〇〇〇	一二九	一〇九
活版職	一、三二五	：	：
表具(內)	一、九七五	一四四	一二九
表具(鮮)	一、三六三	一六二	一〇七
靴製造職	一、四四〇	九五	九〇
洋服職	一、六九五	一〇八	一一〇
車夫(內)	二、〇四四	一二四	一三三
車夫(支)	一、七五〇	一四一	一〇〇
人夫(內)	一、四九〇	一七一	一二〇
人夫(鮮)	〇、八六五	一九五	一八三

因に煉瓦製造職工のみは大正六年よりも賃金が低下してゐるが之は十二月に入つてからの事で十一月は平均一圓五十三錢二厘の指數

△百二十と 云ふ事になつて居るから矢張り上つてゐた事が判る更に昨年七月から十二月迄六ヶ月間の平均指數と一昨年のそれとを比較すれば

月別	大正七年	大正六年
七月	一三〇	九九
八月	一三七	一〇五
九月	一四一	一一三
十月	一四七	一一三
十一月	一五〇	一二三
十二月	一五一	一二〇

◎豪遊で發覺

十七日釜山緑町遊廓に於て年の頃三十歳前後の者二名が豪遊をなし居るを探知取調べたるに兩人は城津松本方一(二八)高橋德雄(三四)なる者にて別に取調べを受くる覺へなしと白切りたるも其素振に怪しき點ある爲め釜山署に連行し尚嚴重に取調べたる處果して城津活牛商松崎より取押へ方の願出ありたる松崎源一(二八)及び雜貨商高井寅次郎(三四)なることを出訴者に照會し判明したるが彼等は梅市が取引先にて大金を詐取し逃走せしもの由にて所持金四百有餘圓を懐中せり目下取調中(釜山)

◎味噌五厘値上

京城に於ける味噌の小賣り値段は是迄百目七錢の相場であつたが二十日より百目に付き五厘方値上げとなつて恰度昨年の今頃に比較すると二錢も高くなつた此原因は米及大豆騰貴の影響を受けしが爲なりと

◎憲兵武術大會

四月下旬を以て警務總監部に於て各務部長會議開催の機となし京城に於て全鮮憲兵警察官聯合武術大會を開催さる可く當日は總督政務總監軍司令官師團長總長等も臨場するに至る可し

◎松崎氏夫人逝去

朝郵專務取締役松崎時勉氏は梅子夫人病氣に就て永々病養中の處危篤の報に接し十八日夜行にて同地に向け出發の處十九日朝逝去せりと因に假葬は橫濱市太田牧町二五〇〇番地居住に於て營み本葬儀は本月末頃鄕里鹿兒島縣日置郡伊作村にて營む由

◎釜山の豺狩

近來釜山伏兵山鶴峰頭事所附近に豺出沒し屢々山羊豚其他家畜の被害あり住民不安に堪へざるより十九日早朝より釜山警察署及び憲兵隊員約三十名に若干の人夫を加へて狩隊を編成し山麓を包圍して豺退治に著手したり(釜山特電)

大正六年の六月には大正六年八月以下であつたものが一年半の後大正七年十二月には一倍半以上に上つた勘定である

著作原稿懸賞募集

原稿種類 一朝鮮風俗に關するもの 二朝鮮産史に關するもの 三朝鮮行政法に關するもの 四朝鮮鑛業に關するもの 五其他朝鮮特種の法律事項

賞金 壹等 壹百圓 貳等 七拾圓 參等 五十圓 選外の分と雖も出版に適するものに對しては二十圓以上四十圓迄の謝禮金を呈す

審査 京城日報社及各專門大家に委囑す

〆切期限 大正八年九月三十日

◎應募規定◎

(一)原稿は稿五號四十字詰十五行三百頁以上五百頁迄とし振假名を要するものは振假名を付す可し、插畫等を要するものは共に之を添付せらる可し
(二)當選原稿の版權著作權は發行者に移るものとし當選外のものと雖も原稿は一切返戻せず
(三)當選の原稿はウツボヤ書店にて出版發行し京城日報社代理部にて發賣す
(四)出版の體裁及價格等はウツボヤ書店及京城日報社代理部に於て決定す
(五)應募原稿は限らず但し一人にて數種應募するも妨なし
(六)當選發表は京城日報紙上
(七)發行期は發行者之を決定す
(八)原稿は京城日報社代理部宛書留郵便にて送られたし
(九)賞金は發表と同時に贈呈す
(十)當選人の作物は其の筋の許可ありし後贈呈す
以上の規定に反せる原稿は審査に附せざる事あるべし

京城太平町 京城日報社代理部
京城本町二丁目 ウツボヤ書店

咳嗽を鎭め痰を祛り根本的に呼吸器を健全にす

タンセキ良劑 呼吸器散

丸藥に呼吸器丸あり

かゝる時服用せよ
□息苦しく胸痛む時。
□咳出て夜眠られぬ時。
□たんに血の混る時。
□聲嗄れ出ざる時。
□のんど腫痛む時。
□たんせき切れ難き時。

本劑を一週分試みよ如何に頑強のタンセキにても胸苦しきを和げたんを祛りせきを治し夜間安眠の功現はる。

價 十二錢 二十五錢 五十五錢 壹圓廿錢 全國藥店に販賣す

本舗 丹平商會藥房 大阪心齋橋二丁目 東京日本橋本石町

間違ては居ませんか?

若し、貴下の身體に病毒があつたなら……
どれ程滋養強壯劑を飲用なされても……
毎夜、百藥の長の晩酌をお忘れなくとも……
必ず強健になれるとは申されますまい!

モット便通の良劑 下毒 根本的に

百毒下し

を服用して、體內に潜む諸毒をキレイサツパリと下した上ならでは貴下の健康增進法は……間違てあると申さなければなりません

伊勢四日市市 本舗 加藤翠松堂 振替大阪一七〇三五 東京五四九五

先づ近くの藥店にて御加盟の百毒下しをお求めあれ

ニッポノホン

二月新譜賣出し

氣を張り詰めた一日の仕事の後には骨休めが必要です 簡便で然かも最効果のあるものをお擇びなさい 鬱晴しとしての効能は 鷲印音譜に勝るものがありますか

定價金壹圓貳拾錢

▼どんな所が吹込まれたか ▼讀んで面白い 二月月報(進呈す)

○西洋名家新レコード出來(カタログ進呈)

三曲 磯千鳥 / 義太夫 忠臣藏四段目 竹本源太夫 / 新派劇 不如歸 / 唄 不動 / 安宅

特別の大提供
さすらひの唄 松井須磨子
わしが好きなは 合唱
ゴンドラの唄 松井須磨子
ローレライの唄 松井須磨子
森の山羊さん、火の粉さん 松井須磨子
水溜の花 松井須磨子
わしが仲よし 田邊若男

京城本町二丁目 日本蓄音器商會 電話二八三番

……の衝襲中に『商務院の著手したる所のみに非ずして極めて妥當なる』と見做さる可きものなりと信ず可し……産業は戰爭機關の一部に非ず而して理由あり棉花管理局の政策が偶……して同局は引繼いて一般に政府の諮問機關として行動す可く其の執行……

東京同盟新聞 新銘柄 二五九、四〇 二三九、七〇

下關期米特電

十九日後場(保物あるも砂漲寺力留物)

寄付 高値 安値 止め 三八、九四 三九、〇〇 三八、八六 三九、〇〇

仁川期米

▲十九日後場 前場不勢の儘先當限三十六圓四十錢より三十七圓六十五錢より四十五錢先三十七圓五十錢と寄付き物に……

▲先限一節三十七圓五十錢五錢五十錢四錢三錢九錢一錢三錢四錢五錢八錢七錢五錢六錢五錢七錢六錢…… [illegible]

母と子（百十四）

蔦永樂（三）

北島春石作　森田久畫

「でも、お前さんとは二つか三つの違ひだしね。」

親切かは知れねど、お鍾の忠告があまり有難くないらしく、お葉は妙に口元を引締めた。

「わたしだつて、何うにか二度の勤めかされるだらうと思ふのに。」

「ちや、他家を當つて見ちや何う？」と、お鍾は小馬鹿にし切つた眼色で「今は醫者が拂底の時だから、ちつとでも貰れさうな見込みが立てば、此方から頼んでも補助をして貰ひたいけど、こゝでも駄目だらうさ。」

「おや、おや、すつかり鑑識をさげたものね。何しろ、お前さんのやうな別嬪ぢやないから。」と厭味たつぷり。

「何だつて……」と急に喧嘩腰「お前さんは妙なことを……大分嫌味に絡んで出たぢやないか。」

「へえ、何を言ひましたつて。」

「何を言つたもないもんだ。此方で無理にお出でを願つた譯ぢやなし。其方から勝手に押し掛けた癖に。ねえ、こんな愛想づかしは言ひたくないから、可厭な思ひをさせないやうにと手際よく逃げを打つてるんだよ。自分だけは大分鼻息が荒くはあるけど、もう醫者で狹いと左褄をとれた柄ぢやない。それも白山か道玄坂なら知らないこと、お江戸も眞中の芳町ぢや、誰がしらで二圓の御祝儀を彈むもんかね。」

「何うも恐れ入りましたね。」と、お葉は口惜さに胸をムカ付かせながら「さすがは蔦永樂の姐さんだけあつて、お前さんは御大相な鑑識だよ。」

「あゝ、わたしが立派な姐さんだつたら何うしたんだい。」

「こつちが零落になつてればこそ、大切な頭をさげて頼みにも來たけど、烏森時分のことを考へたら、あんまり姐さん風も吹かされまいよ。ねえ、お鍾さん、何うやらお前が調子の一つも合ふやうになつたのは、一體誰のお蔭だと思つてるのさ。わたしが面倒をみてやつたればこそ、今度醫者で三度の御飯が食られるんぢやないか。」

「昔の棚おろしが何のお呪文になるか知らないけど、こゝはわたしの家なんだ。そんな貧乏神に泣込まれると縁起が惡いから、さつさと出て行つて貰ひませう。」

「あゝ、此方だつて御免を蒙るばかり。」と、お葉は篤の手をとつて「さあ、お母さんと一緒に歸らうよ。」

「うゝん、僕は……僕はね、戸外へ出るのは寒いから厭だい。」

「戸外の寒いよりは、この家内こそ餘程冷たい風が吹いてるんだよ。」と面當の捨臺詞「もし、蔦永樂の姐さん、今日はとんだお邪魔をいたしましたね。」

「いゝえ、何ういたしまして。」とお鍾は煙を輪に吹きながら「これにもお懲なくと言ひたいが、そんな厄病神に出入されちや迷惑、もう二度と再び門覗きもしておくれでない。」

「誰が！」と噛んで吐き出すやう、お葉は無理に篤を引立て、座を蹴れた「頼まれたつて來るものかね。」

「さう兩方の氣があつたら文句なしさ。」と、醫者部屋を振返つて「お袖や、そこにお袖がゐなかつたら、誰でもいゝから波の花も持つてお出で。そしてね、厄病神の頭から打掛けておやり。」

「何だつて……」

あまりの惡口雜言に堪り兼ねて時と場所をも打忘れ、お葉が蛇とばかりに立直つた途端、表の格子が勢ひ好く明けられて、誰やら驅つて來た氣配がしたかと思へば、

「お鍾、その大聲は何うしたんだ……大分近所で迷惑して居るぜ。」

何ごとやら、その聲に聞き覺ねありと、慌て、振返つたお葉は、意外すぎた驚きに打たれて

「あ！佐久間さん。」と、そなたへ馳寄る。

日報俳壇

■穩城吟社詠草（咸北）

小春

衣洗ふ女の唄や小六月　茶月
北邊の巡閲急ぐ小春かな　同
兒等の食事牛眠り居る小春哉　茶九
顏洗ふ水暖き小春かな　同
牛に跨り枯野を歸る小春哉　木十
阪を登る乘合馬車や小六月　同
江上に雁の群飛ぶ小春哉　芦汀
麗しき鳥棲む嶋の小春哉　同
旅僧の休む石ある小春哉　一風
入海に並ぶ白帆や小春凪　同

雪

訪へば茶を煮てゐる雪の朝　木十
初雪を喜ぶ犬と子供かな　同
菜園を見廻る雪の日かな　一風
遠山は雪に染りて今朝の雨　茶九

木枯

木枯に靡き伏す溪の眞菰哉　心五
木枯に嘯く猛虎かな　同
營庭に聳ゆる檣や木枯す　一風
木枯に鏈る梢や三日の月　茶九

冬籠

温突も貼りて安堵や冬籠　茶九
窓みんな貼り塞ぎけり冬籠　茶月
破れし疊も春待ち顔や冬籠　芦汀
私語にかも似し炭諸や冬籠　美節
蕃人の冬籠り醸す酒の香　心五
句も碁も生き居る恥や冬籠　同

冬の月

記念碑と裸木の丘や冬の月　芦汀
更けて聽ゆる犬の遠音や冬の月　美節
金波銀波と浸る漁村や冬の月　一風

■春の句を募る　句數等制限なし　永登浦松田芳宙苑山樓宛付ありたし

○烏兎庵句録（下）

○餘寒

▲一點

俳の坐の湯音に寒さ殘りけり　崖城
なけなしの羽織重ねて春寒し　烏兎
平袋の六つくる老に餘寒哉　同
片町や寒さの殘る朝まだき　崖城

▲二點

風少し餘寒の春戸なでゝ行く　雄川
垣の根に鷄一匹の餘寒かな　桂堂
川沿に出て畑被る餘寒哉　同
句に更けて餘寒を酒に別れけり　皐天
曉に咳入る床の餘寒かな　桂堂

▲三點

空俵重なる庭の餘寒かな　袋人
陽の縁に鷄上る餘寒かな　桂堂

○無梅

▲一點

春立てど梅遂に無き今年亦　皐天
暮るゝ日や梅を里に騎す　桂堂
梅の無い國に梅咲く餘澤哉　雄川
足らぬもの梅無き事の夕寒し　烏兎
世を外に住む詩も無し梅もなし　袋人
轉た荒涼梅なき國に十餘年　崖城

▲二點

詩に縮りて梅無き國に年を經し　袋人
徘徊す庭前暮や梅なかり　烏兎

▲四點

人は皆にんにく臭し無梅郷　桂堂
馴れにけり梅無き春を幾年ぞ　皐天

▲五點

梅無きが恨み宮居の丘廣し　鄙軒

○憲法發布卅年紀念日紀元節

▲一點

憲政三十年梅咲く國に平民詩　鄙軒
漕ぎ付けし三十年や春の海　鄙石

▲二點

紋付の子供勇みて紀元節　崖城
努力三十年今年役角力　鄙石

▲三點

梅無ければ雪の佳節と云はん哉　桂堂
松にかゝる雪や憲法三十年　崖城
春三十時代も人も新たなり　皐天
御民われ第二の紀元節卅年　袋人

▲四點

温突のまどゐ小さし紀元節　同

讀者の領分

先般商業會議所及び銀行家の銀行營業時間の延縮に付き意見を聞て拜見しましたが彼れは一般的のものにあらずして相當位階の者、銀行營業者等の好都合のみの意見と推す、假に私職業は工關係持ち下級なる階級のものにて殆んど日稼同樣の職工に直接關係を有するものにて元來勘定日大部分の十五日及び末日は二日なるが吾々身分のものは凡て金を勘定は月取下げ夫れを以て即日職工に仕拂ひつゝある然るに大概勘定取下げ金は午後の方多く殊に小切手にて日下の銀行午後四時限りにてすら時間經過し往々其日の現金を得る能はざることあり珍らしからず加ふるに其翌日休日に相當する場合事止むを得ず仕拂延期せざるべからず元來職工等の特種の慣例とし申すべき勘定翌日の休業するあり爲めに勘定延期に伴ひ其前後の職工等の動作殆と弱從つて工事進行を害し又一便役上の不都合此上ならず今季多端の折午後三時説甚だ愛國に堪へず（土曜半日制は尚更不可なり）時間延長を望む）是れ銀行當事者の所説か又元請負人なるものの下渡し金時間繰り上げか現金拂にするか本問題何れに歸ふべきか公見を仰ぐとして吾々の種に屬する階級のもの他に多數之あるべきも單に下請負生活者の一人として愚考を述べしのみ有力者自己の都合のみ省慮し吾等弱なるものゝ存在を忘れたる觀あり（勞働班長）

◎沙里院　自動車營業者あり沙里院、載寧、信川、海州間交通に供せらる然るに常に乘客滿員數日前より申込むも搭乘するを得ず一般に苦痛を與ふる深甚にして不平を訴ふるの聲高し官吏に對しては斷る不便なしと云ふ風評なるも之れ恐らく齋東野人の言ならん自動車營業者あるが故に一般は之が利便に頼らんことを希求するを以て斯く搭乘の便を得ざるものは寧ろ無きに如かず當業者に於ては進んで之が擴張を圖り若しくは目的に副はざるべからず又監督官廳に於ては賃金增加を行ひ本來の狀を調査し相當の設備を促さんことを希望して止まざる所なり（足立生）

新刊紹介

▲亞細亞時論（二の二）亞細亞當面の問題に關する論説報道を豐富に掲ぐ内田良平、田中舍身、佐藤中將、井上雅二氏等の適切なる時論の外雜纂文苑記錄等の諸欄に趣味ある讀み物多し（三十錢）東京赤坂溜池黑龍會

◎三銀の雛　東京新橋三銀本店は陶器製雛の元祖にて本年は神代杉額面附（十代目の紙雛）金泥極彩色、探幽古法の紙雛は金具の組立雛段に神代杉の對立に櫻桃の附人形は内裏雛本身十六種より小形の桐箱に納め一箱毎に其他は櫻花模様の花生瓶等茶小道具類も色々有りと

○北支煙草商戰　本邦製品前途

三巴となつて互に勢力の扶植に努め居れるが第一の東亞煙草會社は近[illegible]
獲させるも同工場たる職工數僅に約千五百人（支那人を主とし日本人は外に社員たる四五十人のへ）に
ると共に他面其餘力を驅つて滿洲にも及ぼさんとするの計畫を立てたり[illegible]にして又一大
金高（上海の本店宛）より察すれば少くも一千萬圓を下らざるに似た[illegible]
千前山東省の地味が極めて煙草の耕作に適するを見るや米國種を輸入して之を[illegible]
の計畫を進めつゝ大いに米葉の收穫に努め矢張り徘詁と同じ上海工[illegible]
る支那葉の主産地なるに加へ南支那の廣東と同樣排日熱の旺盛なる土地なる[illegible]之を利用する
に於て遂に我が東亞煙草に劣り現に英米トラストの山東煙草工場[illegible]
狀ばず否大に飛躍の餘地ありと云ふべきなりと

第三十一回新學期

●劍の戰は終る！平和の武器は知識也　本會に入りて國民必須の知識を得よ！

●金壹千圓の懸賞にて發見せる最新最良の三段式教授法によりて新學期を開講す　入會の絶好機は今也　速に入會を斷行せよ

大日本國民中學會

講義見本　申込次第　無料進呈

會長　尾崎行雄

學監　文學博士　遠藤隆吉　理學博士　山内繁雄

學事　前文部大臣　岡田良平　文學博士　三宅雄二郎　法學博士　浮田和民

顧問　法學博士　和田垣謙三　農學博士　新渡戸稻造　法學博士　本多精一

創立第十七週年第卅一回新學期開講記念として此際至急入會者諸君に對し大特典の外（入學金全免　參考書進呈　會費免除等）獎學金を贈呈す至急申込め

東京神田駿河臺　電話神田三〇〇一番　三〇〇二番　三〇〇三番　大日本國民中學會

牛乳　病院ホテル御用　京城東四軒町　岡野牧場　電話一〇六九番

内科　胃腸病　診察夜九時迄　京城本町一丁目　石川醫院　電話一三七二番　一二〇九番

資本金六百萬圓　積立金金百貳拾五萬圓　株式會社十八銀行京城支店　京城府南大門通一丁目　電話四二〇番　五八〇番　振替貯金口座京城八一四番
同　新龍山支店　京城府漢江通り拾參番地　電話五五〇番
同　龍山出張所　京城府元町二丁目　電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

李太王殿下御嘉納品　品質撰擇

本品ハ純良白蔘ヲ原料トシテ精製セルモノニテ金褐色（紅蔘ト同色）ニシテ粘著力強ク郁佳ナル雅味ヲ有シ、尾蔘ヲ原料トシテ速製セル暗黑色ニシテ苦味強ク鐵臭焦臭ヲ有スル粗惡品ト同視スベカラズ。

強壯、補血、興奮、健胃、利尿、鎭痛、發汗、收斂等ノ効力ヲ有スルヲ以テ左ノ諸病ニ特効アリ
○老衰○神經衰弱○精力減退○チフス○冷症○消化不良○リウマチス○貧血○婦人病○心臟病○肺病テリー○腦病○陰萎○胃病病後○慢性腸病ニ適セラル

上製　十瓦入一圓　二十瓦入一圓八十錢　四十瓦入三圓二十錢
特製　十瓦入一圓五十錢　二十瓦入二圓八十錢　四十瓦入五圓二十錢

特約大販賣店　京城太平通一丁目　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番

眼科專門　入院隨意　京城明治町東拓横（電話二〇四四番）　江頭眼科醫院　日曜祭日午後二時迄　江頭富雄

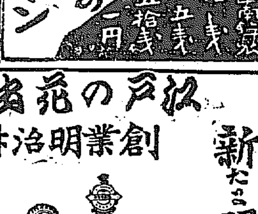
陰萎にゴスペール本劑は天然の營養強健を主眼とし植物性補腎新劑にて其主効は生殖器神經に作用して左記生殖器障害に直ちに實効顯著なり

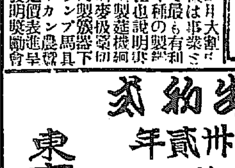
適應症　神經衰弱性陰萎　精神的陰萎　夢精・遺精　衰弱性射精・早漏

定價　九錠入金一圓　廿一錠入二圓　六十錠入五圓五十錢　百廿六錠入十圓

發賣元　東京市下谷區長者町　竹島製劑所　特約　吉田兔璘堂

皮黴科　肛門科　京城明治町二丁目（元醫町）電話一一七三番　入院隨時　診察夜九時マデ　院長歸京の處一月下旬歸院　皮膚病　黴毒　痳病　痔疾　脫肛　佐藤病院





御注文月大割引　本機は事業として最も有利　二十種の製繩機　自在也説明書進呈　二角製莚器　向ランプ　馬具　バリカン　農器具　定價表進呈　東京本所長崎町三日本發明奬勵會

江戸の花出初式

創業明治廿貳年

新たに開業の御方又自轉車御營業の方ハ（要御申）

東京製自轉車に依て絶大なる信用を博し交通機關の公益を計り被下度候

自轉車卸部　杉野商店
東京神田末廣町
電話下谷八五一番
振替東京四八七七番
郵便私書函神田局拾四番
C.A. "DAIMILLION" TOKYO

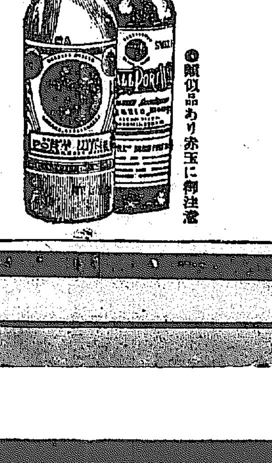
病者も虚弱者も飲めば驚く程偉効ある葡萄酒

七大醫學博士の賞讚ある美味滋養の純生粹葡萄酒

赤玉ポートワイン

血を増し肉を肥し元氣を盛にするには滋養豐富な藥効的の葡萄酒に依らねばならぬ事は歐米各國の醫學大家の證言である然も數ある葡萄酒中で諸君は最も滋養豐富品質優良なるものを撰擇せねばならぬ赤玉ポートワインは此點に於てすでに七人の醫學博士の證明と賞讚のある名實共に全き模範葡萄酒で多年の實驗と學理を應用し到底他品の模倣し能はざる特別釀造法に據る葡萄酒である健胃補血興奮强壯の効顯著なる點に於てすでに大醫方の藥局に於て滋養藥餌として採用されつゝある模範的葡萄酒にて加ふるに天然の美味を保有し居るが故に婦人小兒の口にも適する一般家庭に常備すべき葡萄酒である。

朝夕の一杯は百藥に優る赤玉ポートワイン



●類似品あり赤玉に御注意